年を語る座談會

1935

國防に對する

認識を確立せよ

극기

皇教を能读の結果。九 院長及び各部長、発験を継続した の記談に捧呈する軍 更に近く国務郷地郷孝(昨氏以下各 の意識を聞き流洲國新 おいて略郷自書の大戦を決定し、

に提出するさ

發表の意見

けふ最高要人會議開催

は自ら薬らざるを得ない、疾肺者さしては未だ下厚彩の蟻を膨しないが、清浦、全吾伯、林權助男、水野・錬太郎氏、等が「味をも含めて第一流の人物を求めるか、若しくは「輔導役の意味に重きを置くかによって談解方針の人態を決しなければならぬのて、先づ根本方針を認め、さかる後人選に移るべきものださみてゐる、順ち 最高政治 顧問の意いにある、わが國こしては滿洲國嶼の希望するさころが何れにあるか、また日滿殿國の様本願傑を如何に其態化するかによって、こした調である、わが國こしては滿洲國嶼の希望するさころが何れにあるか、また日滿殿國の様本願傑を如何に其態化するかによって、こした調である、わが國こしては滿洲國嶼の希望するさころが何れにあるか、また日滿殿國の様本願傑を如何に其態化するかによって、この間が一般上の東京特電九日發』滿洲國がその國家組織の上に重要な感覚な行ふ場合に元首の師傅輔導役たるべき人物をわる東京特電九日發』滿洲國がその國家組織の上に重要な感覚を行ふ場合に元首の師傅輔導役たるべき人物をわる。

木喜徳郎男、河合操、關屋貞三郎氏等が後巻の場合に難せらい職者としては未だ下馬評の臓を脱しないが、清浦金吾伯、林權助用

清浦伯が最も適任

って観られ、軍部艦も廃職すってで、 すいのものさの條件の下に潰瘍総吾伯が最も適何でなるものさの條件の下に潰瘍総吾伯が最も適何のないが、以下が、

界 木 島 人行發 治代喜本婦 人輔網 盛武 村本 人棚印 地番 卅河間公東市連大 让報目洲游 社合式株 所行發

今有光商店

見識、徳智・いづれの方面から見

電話である。 なが、九日出戦はるびん丸で響流 を定である。 を定である。 を変け一先づ内地に向った 地は一般ではまさして映べの連絡である。 を変け一先づ内地に向った とので聴いったでは、 を変け一先づ内地に向った を変け一先づ内地に向った を変け一先づ内地に向った を変が、 を変け一先づ内地に向った を変が、 を変が、 を変がの、 を変がのが、 を変がのが、 を変がのが、 を変が、 を変がのが、 を変がのが、 を変がのが、 を変がのが、 を変が、 を変がのが、 を変が、 を変が

他者を想は こめる。 中にもアノ雄偉な風害は、疑

佛租界の邸宅に

福州邦人

滿鐵沿線兒童

個の財産が織って来た」支那要人の製良院園測「三千

一萬を突破

棋師もの大爩事いたまも。

永代極があった、

保護手配

製中、製石鰯の大流行、 ●の識片、鯉の御用心。

言語機能の用意める旨を述べた特別方を望む

拓務省の答辯方針

最近駐高大使館より到達せる報告によれて逮捕中の北線従業員 不正事件に闘する取調べも進捗 て、この際無用 なる面目問題に拘泥するこさな く自高感三國の大局に鑑み北畿 で、この際無用 なるではつて、この際無用 なるではつて、この際無用 なるではつて、この際無用

議會で質問された際

一月上旬

(8)

「ちや、二三日老へましてから」いたやうに

答への言葉を思いつ

去りけり雪達度

さ、云つた。

北鐵交渉再開の

斡旋を懇請

蘇聯大使外相を訪問

を訪問し北鐵問題交渉の機績等記 ユレニエフ氏は八日午後巖田外根 『東京特電九日春』駐日ソ聡大使

外國租界で 直接行動

藍衣社の暴狀

た、民無報は総て職態派に買収されたものさ聴まれてゐたので、藍地館の仕業さ融られるが最近外では対方を修布の修者無人の直接行動は全くしてあるが最近外のであるが最近外であるが最近の世界内における後等の修者無人 電地イタリー 離界波字新 旺民無報 雷地イタリー 離界波字新 旺民無報 武人 祭紀 な 記録・

整備 税捐局の増設

がある

スの来る

です。電話の取次や、その他親い仕かりです。電話の取次や、その他親い仕からこって、理話に、対してといる。のさいた人がほといってす。 動女だつたら、いるといのです。 動女だつたら、いるとい言葉に、妻子は那て経験が掛めてもるのですが」とい言葉に、妻子は那て経験が掛めまた世野のまた世野のよた世野のよだ世野になるのですが」とい言葉に、妻子は那て経験が掛めまる。

人 取る事が出来なかったからであるの歌がらは、ごんな表情も歌みられているをのかな。然つてゐるのかながらは、ごんな表情も歌みのある離からは、ごんな表情も歌みのある離からは、ごんな表情も歌みのなるをいったからであ 悪い立場に堪へかれて 「お返事は、今でなくて

白龍酒造物

動物とたのは、これが初めてどあと、膨下へ降り立つた。 総子が

¥ 1.00 ¥ .75 ¥ .50





へ移動開始

幹部候補生り

第三の数字際にそれと 入院資地 第三の数字際にそれと 入院資地

も二萬を突破するに至った

ほんこん丸・十日午前八

(多天特體九日報) 桑日本各縣除一

れてゐる

中央、福建主力戰

一兩日中に展開せん

वृष्ट ।

郡技師出發

型は、四平街、山城戦の四ケ所に監 大に決定され租税強敗の系統的性 大に決定され租税強敗の系統的性 が表出級所を設けたが、その統轄

吉林、黒龍渓の各種家二、第二、海少佐に引撃され来来、十日奉天、十日奉天、十日奉天、十日奉天、十日奉天、十日奉天、十日奉天、東北、黒龍渓の各種家一、第二、

である。四に現在海峡電下小壁夜、六名である。この他来年度中に新 と新京の新被線では繋ばに辿られ である。この他来年度中に新

来消滞國軍の総部さなるべき軍官

戦してゐる 戦してゐる

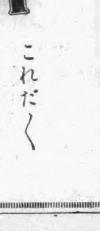
保護に関する整備主配を完全に関する整備主配を完全に関する整備主配を完成の監察を登れ組入したので、わがは

立

ななし、綾子の緑樹は、今までに 分の客院を利用しようさ云ふので

四階で、だまつて緩子は、子科 も應答するやうに云った。

養毛、美髮價值 クにならうかな、 百パーセントだと の香ほり いふポマー オ、魅力ある清新 イザ若やかにシツ ドは







最も良き無髪の一種神を精製した

姿

本品

愛用者の それは

繰りの 黑髮 香ほり ゆかし 誇る

若さを つまで

個の多数の貨物に際し一筆且能力 るに施らす、貨物の終版。大小が をなまなるのがある。こんな場

機造の實際を

に楽船を低す

~ 天気予報

北を賜つて入船際

邦人客が自殺

今日の小洋相場(時半

天氣良くなる

驛の通關實況を視る

右死職者中多數は在網軍人なるも中には三十名近くの婦人も交つて中には三十名近くの婦人も交つて

步廊に入れ切れぬ

八場者過超が禍根

群衆整理の憲兵分隊長談

た見ずからには強め整理の方法といかさ思ふ、斯る多数の見送人いかさ思ふ、斯る多数の見送人いかさ思ふ、斯る多数の見送人いがさ思ふ、斯の多数の見送人いがは思ふ、斯の多数の見送人いがいるというにはない。

率を大ならしめた原因ださ思ふ 部が濟氣を帯びてゐたこさも惨 窓りであるため見送人の殆ど全 送りであるため見送人の殆ど全

**兩軍に挑戦を發したが、これ** 日本飯道駅の群を決すべくす

心物語

四

の単告はな消化して

津浦線列車

野下新京その他に問合せ調査中で明らた、自総原因等は全くや別、明らた、自総原因等は全くや別、

通過中投身自殺を遂げたこれり同日午前一時中頃沙縣田島

土匪襲擊

客の金品掠奪

段者團牌爭覇

和がため浦洲圏、印度支那の髪加

数見し大騒ぎさなつて適智品は

一 に変が常は不成立になったので標 が代表派型を続ったため変も が代表派型を続ったため変も が代表派型を続ったため変も が代表派型を続ったため変も が代表派型を続ったため変も がで表示型を続ったため変も がで表示型を続ったため変も がである。

測線所軍官候補生新志総("N)が映 等概答の新京四道(常居住甲央陸軍 等概答の新京四道(常居住甲央陸軍 等概答の新京四道(常居住甲央陸軍

小米間の批離して**税**関

外部より行ふの

『東京九日数國通』有田駐部ペル

大使は九日午前九時東京陽徹

有田大使出發

しまだの検査

州修



歌は機構であるさうだ、今日歌は旅大附近だけであつて鬼

死者七十七名、内氏名べ明二十二九時雙級構宛原二回報告によれば 九時雙級構宛原二回報告によれば 東京九日登國通』京都九日午前 資緣六十四名內氏名

先生誕生記念日、日本 十日は脳

り重る

尊檢にパスした泰天驛賣店の松村榮子さん

全滿劍道軍の精鋭

極東大會の本来の目能からこれら を受害問題については幹旋の等な がるべき立場にあり、除せて極東 教をべき立場にあり、除せて極東 大会感害問題についても準備的指

には、 で、支三國の委員會を二月の初め で、支三國の委員會を二月の初め はこれき旨の搭離に総と戦國も

ロインニグラムな脈下してかり生命に無である
・ なく自殺の原因不明であり、大工の寫試数薬のるのみで遺告したが、所持品さしては各國人のたが、所持品さしては各國人のたが、所持品さしては各國人のたが、所持品さしては各國人のにより、大なく自殺の原因不明であり、大なく自殺の原因不明であり、大なく自殺の原因不明であり、大ない。

し志能國比律賓より

第十回極東大會参加問題一日發展通過滿洲國、印度一

さなり聖愛いいな谷したが、へ初めたのな花子が気付いて大師ぎ

ニグラムを職下してかり生

**台春三月帝都遠征** 

鐵道省警視廳に挑

を行は人がため性育協館では右 代表さして標準一島氏を振覚する 本に決定し来る十九日神戸出帆マ 本に決定し来る十九日神戸出帆マ

天津丸から

投身自殺

滿洲國候補生

5

6

の車を設計

室まである

佐賀縣商工課主催 ++umy

有田焼霧凍

列

が車輪成の移動展院が出来上れて混綿で業は、在住民の診療に従事し螺路悪糖を養成が車を関めの診断を登り、変遣して内科及び外科診療室を作り外科手術室は完全なのを設けて、水準が認めの診断を登り、変遣して内科及び外科診療室を作り外科手術室は完全なものを設けて、水準が影響を登り、変遣して内科及び外科診療室を作り外科手術室は完全なものを設けて、水準が影響の影響を要求されるので機局地方科では病院が車に表して、変音に変響が影響を受ける。

心よ鐵路總局で實現

故には現場へ急行救護

天然痘船歸港

の所要時間は三十五時間半のレコトが、一行は八日同地な汽車で出 満洲國の参加 絶望視さる

奉天、吉林間を 事に走破

醫大生が

後、計可なくらて港内に入り込みを見る有が難していると、計可なくらて港内に入り込みを見る有が難したり始末書を取られた、また置離艦日東鬼はある方式を表表をできるが変換している。また置離を表表をできるが変換している。また置離を表表を取られた。また置離をしている。またでは、同様が表表を取られた。また置離を取られた。

三船が始末書

高島東即先生定應需大連支部長 原高島液易斷總本部

大四

希望の首途

てらば故郷

スキー行進曲

大連深速町大連月貨店院大連深速町大連月貨店院 洋服類意裳 るす靡風を街の月正 行 流

新後屋的店 統後屋的店

支那側不參加で委員會中止

極東オリムピック大會

キ なっ定評ある

**里勢伊連**力

昭和音頭

TB よし町二三吉唄 かつほれ

晃

頭 痛 1=

定評ある

チア

・新製ベビー服陳列 ・ベビー用品特價賣出し

•土佐珊瑚宣傳賣出

中十日ヨリ

p

新年宴会は例じ 日出っる御代を 依りて大勉强仕候 壽き奉候: 吞放題 酒は白慢の 剪白正李

部は 監3 16 **卷五五八一二話電** 

三階

丁日より 御婦人御子様用品 、 一、御婦人用肌着さズロース 一、衛子羽種組組合品大選分 一、衛子羽種組組合品大選分

、毛布の大見切 、モシャツの大特質 、モシャツの大特質 、モシャツの大特質 、モシャツの大特質 、サイラメル類大協分 、サイラメル類大協分 、株計・投約一 、本ヤラメル類大協分 、本ヤラメル類大協分 、本ヤラメル類大協分 雑貨と食料品

小平次、役人なごと

周闡が急に、暗くなって

のかい

道はないか

人なごと

燃べたる陽光を浴ぜかけてぬた太

まで、天井から、

南郷堂は、駅・

取なそば

りや風つたことになった

볨

(7)



くうちに、何時の間にか選土蔵の いくうちに、何時の間の、狭路の奥深 が 念に立ち

ろへ入つて来 止って叫ん 口がある

が、一條の路が隧道のやうに、すが、一條の路が隧道のやうに、す

以上の人物がお三津にかられるお三津(柳原忠 くざの出人となり、 ファンを喜ばそうさい 十些版の主人公の際 へ 株職之助の五

「新太郎笠」を始め「嶮の母」



てゐるこさを讀めてゐ した土蔵の中に 雑然を積

脱版物である ふのに

響して起った、木塊であるこ

るここな、前に電歌したのだつかつてある位置が、節歌地帯であ 道はないかざ、見避し 生死の岐路に立つた者のやうに 「考へ込んだ。 に成めかして、選先に立い不不大は、竪い決心を語 に突離るか、抜け道を見

倉庫の方に進んで行く―― 、選士蔵の登歌の波を振分けなが 、選士蔵の登歌の波を振分けなが

變無想の幻術(こ)

掠めて消えて行くの時くやうに、風の血 つてくるかも分らない!いつ跳信をれに、いつ危險が自分達に追求めて得えて行くのだつた。 風の如く噂かに耳を避く地の底にでもるて 道の南観堂も、内

青山三郎監督

督作

開公日四 ーキートルーオ•E•W一界世

氏

亨作 春畫

治蔵の吉松さ水ノ江の 妾 おせばの干事験晩書である『葛真は

す駕凌に遙を !!のも旅股の意得藏惠千る 「笠郎太彌

人們死萬作. 厳ものはそれ程萬人の期待す 蔵本来の面目は股底ものにあ 「」本刀土俵入」等、等于思 アロの至實石本秀雄、御期徐 影響人方ぶりの股路物で 質は時代観監督甲の第一のボ 位で後の股

料金にて公開致します。のため、この名畵を揃えて特に左記破天荒の正月興行に於いて壓倒的大勝を得ました御禮



ピさ酷木の荒尾、伊達の満枝 一、山田五十鈴のは宮さ云ふ 青山三郎監督さ同じり 起させるべく徹底的質為主義 葉山人の高弟泉鏡花老の指導 に今回の映画化に常つては新 しのピック・キャスト賞 ス總出版さ云ふ現代劇な駅げ ニッポン映画界待望の名コン 之機影慌當 に態はすまじ」に於て結論の か以て村上徳三郎脚色「戯れ を仰いて、常時そのまゝな想 有名な日本古典のW・E式オ 尾崎紅葉原作さして除り 林五田南一星廣井高 月村部木 海染木 千潤道章禮か恒四永 キによる再生で、 鈴木博明の質 歳子夫三二る夫郎二 横田達 -演 共-

!品需必の庭家御代時新 せい用に等ダラサ・らぶ天・イラフ

御正神以 常 た十、ま満画泉/ 空時時 半半銭銭 〈集露ゲ



風光就表 十日より公開 流殺法陣

階下

型想の良人 ・花岡里津 篇壯快の作原五十三木直

七日より三

演助···代一島小·郎三德 嵐·門衞左岡片

ドの番組 ŔŔ

ハール・サウンドの日より八日迄の

夫入社第一

E

活

RE 勝口離嫁花の場牧 切封日八

は個利用下さいませ・・・ 一個入場の方様に限り階下三 十銭お引致します、どしど で書間興行

同時對切的

祭の下田! 



生笠の長橋貞渡谷 ハイレンジ・システレル 監督の快 場より巨匠が 调 過:シの巨名 間:ス快匠作 映續:ム作衣雪

松竹傑作オ 傑作オ



作部三 と前り入嫁言寝の嫁花 ·督監將浩村野 探の庭家婚新るす奮興ずは思 様ぬれらテアンサナミ!記訪 授教傳秘の本讀育教嫁花!心要御 一般世人は繁善地に比した。 一般世人は繁善地に比した。 一般世人は紫光歌に比した。 一般世人は紫光歌と同一歌曲 南演総に比しなど間壁にならの程 度のもので、今後幾多の吹殿工事 するが、共建時程は常然低率なるべしに歩くも高速策を曝せざるべか たるべきものと根柢して居る様でに繋しても高速策を曝せざるべか たるべきもので、今後幾多の吹殿工事 さつまり、近の下にあるのである。 ので、今後幾多の吹殿工事 こする出人食物に對し、地所は監書 なので、今後幾多の吹殿工事 こする出人食物に對し、地所は監書 をかって食者 は、大の野漁の町にあるのである。 のである。 のでは、 のでは、

3

爾く悲觀の要はない

北鮮港出現ご

入連の<br />
將來

八年十二月中の大連輸出特定物を前一重要物産組合調査による昭和

の間に収支契約に関する

**豫定で、整藤**公使は有交徴成立を までには正式取極めの調印を行ふ までには正式取極めの調印を行ふ

日蘭協定は 綿類割當制 

合朝中南米歐日 計 鮮國洋國洲本 ▲ 豆•

蓝、三元·三元· 和·

印棉取引市場

十二月中の海運界

後藤く十二月概衆郷愛四十一四半 明平賦され、午前中は徹花郷郷が本 明平賦され、午前中は徹花郷郷が本 が表ったため聴み合いに終り、本 来離は四十度ミ製外総はすの市況 あったが一流館は見送ったほの出 あったが一流館は見送ったほの出

表の如何によって決 港の之等人能及び物 に土着の有力

に運動を低減するが如きこされた は、震動及能率に輸送上大平離れ 来し融入は紙上の誘惑的運動に転 なられ、不安の念を強きついる。

奥地相

沿線へのおみやげ

三色やなか

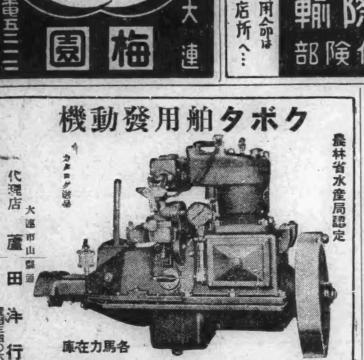
即高評を頂いて居りま

内地株變らず

野形交換高(九 日) 全 「美校 美岩"(高)面 相場

國 際





大祭正するさ、もに南部艦に 連続輸送の風帯をはかるさ、もに南部艦に 連続輸送の風帯をはかるさ、もに南部艦に 連続輸送の風帯をはかることに流 城子艦に新京税指原出級所を階置 城子艦に新京税指原出級所を階置

和蘭輸入綿布

割當量協議進捗

京城電氣總會

一割配當据置

従来割高のため需要不振の財産治療の採算を好物でしむる主典

遲くも來月迄正式調印

過を興へるを記旨さするもので他の輸出記は日本に對し最初関係

「なったが、今期は電車、 寛斯事 二十七日東京丸の内丁製俱樂部に 於て定時株主總倉を開催すること 「京城簽」 京城電氣會耿では一月

三月限 10:10 10:30 10:10 10:30 10:10 10:30 10:10 10:30 10:10 10:30

麻袋强保合 (A)

品

對金票₹現物 110°111

KI.,011

入院應

八〇、三一〇四十二、六一〇枚

た控轄するにいたつ 付特が送紙に財政部銀行の執照艦が北鐵電局のみは右 いまの結果北鐵電局より会線各職党を協力を持ちて協力を持ちて協力を持ちて協力を持ちます。 人名阿希腊で協力を持ちます。

場に於ける大豆は鹹洲方面の質紅 社様のため漆瀬停止するさころな と、他の各品も又伴れて崩漆の一 途を辿ったが、原料大豆の暴漆は

賣行良好朝鮮產豆粕

**豆粕の奔騰**に

大豆反騰示現

だがまだ樂觀され

0 10:10 10:40 0 10:10 10:40 0 10:10 10:40 0 1

線への連絡運輸停止の もこ、に解決をみるにいたつた城子曜において検査を 定、かくて紛測した観衣軌盤散することに南部曜に 連絡輸送の風滑をはかることに

製。鐵。合。同

谷社夫々に準備

月末迄臨時總會を招集

昨今の地金相場は内地及び朝鮮共一

印棉不買解除で

海運界頓に活氣

船會社側運賃引上提議

大豆(裸物) | 一〇〇〇 | 中国 | 出來高 | 四百車 | 出來高 | 三十車 | 出來高 | 三萬枚 | 二二百車 | 出來高 | 二百車 |

10年0 八三〇

高 八萬枚 本数 一二〇 三月限 三六、元 三〇 三月限 三六、八 三〇 三月限 三六、八 三〇 三月限 三六、六 三〇 三月限 三六、六 三〇 三月限 三六、六 三〇 三八萬 八萬枚

各地特產發送高 本型 二二車 大豆 二四車 重額 七車 雜穀 七車 雜穀 七車 雜穀 七車 雜穀 七車 雜穀 一八車 高梁 一九車 一車 高梁 一九車 華毅 一九車 東京和 二五車 華毅 一九車 東京和 二五車 大連埠頭到着高 大連埠頭到着高 大連埠頭到着高

三大

**木米** 大連株式前月金属長三八八 大連兼島中田五

CHOLLO

地金相場上向

に決定した に決定した

清、瓜谷、日前場に於

哈爾濱二月限一1000

綿糸保合

さなり、右各融機館の承認を待つった各融では底々来る二十四日頃のか開き、最後能験にあた来める事

近海は保合 遠洋は續て活況

息吹き込んだものさいふべき

**砂票軟** 

リアト常中図一個主は関散の三月限一十四月限一個一個主

期 値 段 棚数 棚数

・営中限一個方安に引け宮市

六十個八十錢

大利辻

株(保合)

上海為替情報

割五分乃至

日印の新協

0 110

上六八〇

ハケ月振で開く

のだけい 海外情報(自動変 事、 組育組塊人会 工元八五、 測烟九六元 全六、七元高を入 全六、七元高を入 全六、七元高を入 全六、七元高を入 全六、七元高を入 全六、七元高を入 全大、地類加た で を対し、 選が百 を対し、 選が百 を対し、 選が百 を対し、 選が百 を対し、 選が百 を対し、 とが高を入 を対し、 とが高を入 を対し、 とが高を入

況元 思 

力。

粕の好調に

大連市山縣通 電話三五

越後町若狹町角(電六七五〇) 小兒科醫院

大連市恵比須町以上

理化學用等 版會 顺 是 一版會 一版會 一版會 一版會



白米下落相場? 一直通り

四十五 四十五 二十二錢 四六八八三〇番 四

院 医 **村** 7

入院室完備 電セセセ六

汊尿器科 皮属梅毒 レンドン科 数西 医学博士 -郎

大連若狹町三(西通入口)

電 鎖

貝

適切有効 家庭圓満 新定價金三円 能率增進 五 番

(四)

或

の强手段

鐵側折れる

特産脱税防止に關し

不國の議會は

人統領支持

反對は極めて<br />
少數

以来幾多の不能事代が服養し、 改 版和されたな難し、五・一五事代 版和されたな難し、五・一五事代

その結果さして戦や振浪・統部保 その結果さして戦や振浪・ほひ切っ なる疑問就されてぬるが、若し四

を提示、管理などの したるに施らず、政府は配か三百 したるに施らず、政府は配か三百 といるに施らず、政府は配か三百 といるに施らず、政府は配か三百 を監するここは出来す、本を認めたるの の変生の管が撃げるための行動と認めたるの であるから、数十や政府を認めたるの を記述に書ることは出来す、本を認めたるの であるから、数十や政府を認めたるの を認定してもこのま、設 はの有様の であるから、数十や政府を認めたるの を認定してもこのま、設 であるから、数十や政府を認めたるの であるから、数十や政府を認めたるの であるから、数十や政府を認めたるの を取りてあるから、数十を認めたるの を取りてあるための何等か の行動をある。

大海軍建造案

また米議會提出

會に提出議算家につき球民機場に

齋藤首相

「東京九日餐園通」九日の開設的 「東京九日餐園通」九日の開設的

黨首訪問豫定

順田文稱、松井掖根に難し樓懸會」「體溫三十七度一、脈搏七十六、歌明する方針だつたが本日關語で「容態は

の南原東郷軍大会は九日代々木練

个議會

0

中

心

問

題

思想、

農村兩對策

政、民提携論難せん

込んで記載が自由に行はれるかは

關東鄉軍大會

大指針を示した際でも外相

の経済でしてもの経済でしても

投資

擴持る、

は九日午後二時から宮里御製能 は九日午後二時から宮里御製能 日漁膝突氏を沿され米園の選展 について緑一時間鈴に真つて奏 について緑一時間鈴に真つて奏 とを睫も沿され桜野内所、湯遊 とを睫も沿され桜野内所、湯遊 となり、「はいから宮里御製能

あってい

沙州

[東京九日發|通] 天皇陸宗

御前講演

の育成は我が國策

聯盟脱退に

人人人所別議 ヶ部 指一 ヶ部 定行行 稅月實

所行赞

香〇六連大座口營區

# 

## 満洲國の育成 帝國々策の 東子五日午前九時鈴木總銀を訪問 根け鈴木總銀さ電話で打合せの結 根は鈴木總銀さ電話で打合せの結 で、なった 十五、六日頃舗京するが十七日 十五、六日頃舗京するが十七日 年前九時審護首相より訪問の宮

設置が一 政界の一部で論議 至當

選舉法改正案

阪神雜貨業者

商工夾官訪問

三割にも達す

下の御言葉を奉献

向って行進

が開始、同四時半二

別式を展開する、次いて總裁官

作成審議

愛國通」今議會に提案

よげに関し大阪貿易同歌會長 の印度雑貨職役引かれ日登國通】印度の雑貨職 九日商工省に吉野

「東京特職九日黎」荒木陸根の病 あるに野し、 で肺炎は分離しついあり歌次良好 に向ってゐる 一定例閣議一

各際院出席(内根、蔵橋) の定例閣

歌所委覧さし

きのふ 件 製銀所特別會計法廠止に關する 製銀所特別會計法廠止に關する の閣議で決定

情報によれば駐下南京農東

能性が認められてゐるがそ

交渉が行はれついあり相

鐵道敷設法中數正法律案 中改正法案

長汪精衞は下野せ長汪精衞は下野せ

なり目下法継属で歌謡を怠い 股下衛代理貨幣宮殿下部螺旋はされり目下法継属で歌謡をあする 整神を総ち、午後一時總据院院宮、大原院に駆まり、午後家時中堂々行び全浦闽嶽の変通総計畫に 木原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、午後家時中堂々大原院に駆まり、年後家時中堂々

鐵道法制定

滿洲國法制局で審

町下の戦線は海岸方面に於いては、福州八日登園通』職建軍中央軍 兩軍主力決戰

電に防寒喘地なく職州電源に取り したさ、撃して事能ならば水口以 したさ、撃して事能ならば水口以 したさ、撃して事能ならば水口以 したさ、撃して事能ならば水口以 したさ、撃して事能ならば水口以 中央に軽返ったさ

| を追顧して終いを鎖ひつ で職建軍地力での間に しで勝江省

に在って

で激戦中

水口、古田線

あた。 東東に水口に向け漁戦中であるが、 を東東に水口の様で中央軍を廃止 とて反戦を献始令や水口古田の総 もるべく郷廷樹、牧鰕郎自ら骸戦 して反戦を献始令や水口古田の総

日滿合辦

【新京九日登日通】八田副總裁は 八田副總裁

院の内外における空気が

開東廳辭令(九日)

各重要問題につき

るさの理由で表面反動を表明して これ 数率の過れて表面反動を表明とな 二、動数を必派の要求に加続する形さな 二、動 中央廣東安 二、職米派中心の政府を建設する ちのではないかで観らる ここ 職米派中心の政府を建設する ちので総展学協交際は成立を見る ちのではないかで観らる 協近

はやがて魔東

川の勢で急進 館に開催し小磯参謀長で変質食は九日午前九時の変質をは九日午前九時の

**黄國通** 全滿勞斷統制

すないの動場に於いて吸めて歌語 ず次回の動場に於いて吸めて歌語 すな回の動場に於いて吸めて歌語 氏のとりなして連齢令を解かれた 連帯合を繋せられて天津の租界に 連帯のな繋せられて天津の租界に 湯玉麟の 逮捕命解除

洋灰會社 定数起草成る 受行所 大阪屋號 書店 養言を要せず故に各界に推奏し以て座右に一書を備へられん事を がける羅針盤たり現滿洲國官更は勿論、將來官界に雄飛せんとする がける羅針盤たり現滿洲國官更は勿論、將來官界に雄飛せんとする 大連市 浪 速 町 大連市 浪 速 町 本書は滿洲國政府公報より引例せる公文に日文を以て解説を加へ

生徒募集縣致稅沒沒沒沒

英 學

屋號書店 英和タイピスト學院江町二西廣場映樂館域

郵券二錢」電話四三〇八番

型缆電機 携備用小 清洲總代 理店 株式会社 1 農具・土互・用トシテ 電灯·舊電池充電

州滿 語

唯本一邦 支

**福建現地保護** 外務首腦部會議

0

滿洲國境風景

第里に日、満、郵配の外突間壁が に皮膜を充みに有した場合と でカリ、圏境なるが故に此處に建る であり、圏境なるが故に此處に建る であり、圏境なるが故に此處に建る であり、圏境なるが故に此處に建る に見られの風景である、最近の滿 に見られの風景である、最近の滿 に見られの風景である、最近の滿 黃氏辭表提出

◆・・・満州國の基門諸州里は歐亞 ・ 「は機多の歴史を繰り返し、血の 市は機多の歴史を繰り返し、血の 市は機多の歴史を繰り返し、血の 市は機多の歴史を繰り返し、血の 市は機多の歴史を繰り返し、血の 市は機多の歴史を繰り返し、血の

で要々都意をもらしつ×あつたが で要々都意をもらしつ×あつたが 

◆…住民は一年の大部分を全流 りで過さればならのがベチカの瞬 りで過さればならのがベチカの瞬

な町に地較して異

が想像し得やうスパイ階る國際 り静かに滿州里の盆地を包む人の胸を痛めるであらう、粉

停戰協定 兩軍提出條件 に北支政権は統律の権にも異常な 北支政權緊張 あるが確定する。

黄郷は金融倉跡を前に十日

の際政府は右を速かに五割以下にの際政府は右を速かに五割以下に

電点に使るさ中央東及び十九路東 は早くも停戦協定に関した々左の 中央東東の大大々左の 中央東東の大大々左の 後の形勢のこのためさみられ事前にしての打合せされに撃敗職 張北支へ訓電

き需地帯さする事 ・ 九 路 軍 ・ 九 路 軍 革命政府機關 (天津九日養國通》上流に到着した際民は今次率北、東北麻香に新 全て左の如き測電を被した 全の帰國後の地位問題或は余を して北上せらむべく種々論離す るは結局余の立場を勢内外的に 悪化せらむるものなるを以てこ

金

全滿勞働統制會議 前七時春 核本秘書同常

州は目下混觚状態にあるされ海州に利って

京したが午後一時半日本東山会部 を吹組間腔の振動報道につき議合 を吹組間腔の振動報道につき議合 

滿 日滿語對譯

監察院劉實先生著定價金二圓常語對譯語學研究者必携の文献

月十五日新學期開始 教室移轉 市內西通九三番地

大連速記研究會

速記生徒募集

外語學院出版部

雜誌新 賣年 中號

語

【新東特爾九日聲】京副総の関道

定期增配

淵經濟提携の成果

建設第二期の諸工作

を発展を整ったごさく―指引の を発展の整体でする。 を発展の整体では自由の分野では以上述で来ったごさく―指引の

会」や「中央浦家協会」「東亞歌語はよりなる「日浦産業協療委論」を初め東京版工会議所

作名して設けられた「アロックを が本地はれさして振動大臣が委員か

力振売の基準を確立する一根本方満報酬の提出さ、歴順の影外經濟

顧免本官(各獲) 赤松 宗二

のが、右について開東軍雷 をが、右について開東軍雷 は、二年延期する旨の

集別移民は勿論のここ自由移民 を設定方針通り大いに誘致する を設定方針通り大いに誘致する を表する。 及浦線高周さも評議の である。 及浦線高局さら評議の である。 及前線高層である。 という。

に左の趣旨の問題ななずこさを申

て二百名内外車容し、漸次獨立て二百名内外車容し、漸次獨立

北鮮航路

『東京九日發画通』本日の閣議決

既定方針で誘致

開東軍當局の意見

集團移民は

東京九日登画通 九日の職等では、 東京九日登画通 九日の職等では、 東京九日登画通 九日の職等である。 東京九日登画道 100 にある。 東京九日登画 100 にある。 東京和日登画 100 にある。 東京和田 100 にある。 東京和田 100 にある。 東京和田 100 にある。 東京和 100 にある。 東

慥かに歓迎すべき一大自

定員增

社

說

そばれた経験側が、一律に利益

**並こ國際的不信用があつて、過** わかこの疑心を表り得ない。其

拔いてゐる所であ

生のやこ

## 百六、七 滿鐵、聯合會側へ

・萬噸か

◆施殿市展及愛事會設にお聴れる であつた、其後期市會職党が展 であつた、其後期市會職党が展 であつた、其後期市會職党が展 であった。其後期市會職党が展

だの何だのさ言はれたのは、自ないである、紀禄有総総

上京により交後開始を熟信された 程度の 縦定駅を要求す 上京により交後開始を熟信された 程度の 縦定については微臓十河理事の がごの がごの がごの

内協議

連順の意見を悩眠に決定するためて討論されるこさになったので大

永小学記長がこの

車で新京に起

**減路視局事務員 高野 忠維** 

警備員訓練

船舶業者等多數列席した

き藤田倉頭に 単令と 一年後四時二十分登列市

◆常時市會では相當反對論があつ

同氏と無順炭販賣食社のの集定なのでその上

での基準をなすものは配和八年度の を正数最かもしくは警戒である。 しかして豫定数最による時は三百出来得るかぎり可能的戦争を出す。 とかして豫定数最による時は三百出来得るかぎり可能的戦争を出す。 一二百三十萬戦で、實に八十萬戦のの数量協定に懇談響を及ぼすので を変がある。不成就による時は三百出来得るかぎり可能的戦争を出す。 変要がある。その駄より見て流載が下にある時は将来を が悪かある。不成就による時は三百出来得るかぎり可能的戦争を出す。 で変がある。その駄より見て流載が に記述数最による時は三百出来得るかぎり可能的戦争を出す。 で変がある。その駄より見て流載が に記述数最近とくその にいた、寒に戦に数定数最近とくその に如何に出版につさむるも三百萬 地以上を円地に輸送し得るさは思 然張つて電鐵が下にある時は粉末

リ新海教は翌々日の午前八時で同時間を繰り上げ午後四時出戦され、一六日の午後七時出戦は三 局八時間四十分の燃機を見東京行

勅令案閣議可決

るさ従來清津教教費行の六

会には特重製造業が「職業さし」からて有無臓會に出席の臨田融験を表す二日転官に開催の前民転譲 々協憲本庭ねるさころあった。し来る十二日転官に開催の前民転譲 々協憲事事者及び監業者参集して極います。

拉濱線假營業

愈よけふから開始す

た後に上河季事が表面に出て最後「定數献までは追議し得るわけであ」勢むる事にする方針であるさになったので、大陸自身がつい。 論理上よりいふも漸端は八年度録 「作って」、選続すると高級との間に下根拠を際始するこ の電纜數紙を以て弊添してぬるが「有り獲得して旨言しました。

早苗小學校内に

男外貿易機算左の如 C(単位 下の内地朝鮮臺灣及び南洋な 水九日養國、迅】大蔵名教表し

八年中對外貿易

入超八千五百萬

期してゐる

一業學校でかを併設

新設豫算削除の代案ごし

大連學務委員會請願

職機関整備のため銀行法制定会議 「新京九日登岡通」財政部では金

興業銀行

二、九三二、〇六九 二、九四九、五七三 二、九四九、五七三 八五、四三五

本田宮一郎氏(海車球財務局長) 本田宮一郎氏(海線線道部附技師) 本田宮一郎氏(海線線道部附技師) 本田宮一郎氏(海線線道部附技師) 同上 本田宮一郎氏(海車水兵大尉) 同上

六月迄に設置

取行の統制管理を行ふさ共に中銀

日職会職も近

包 来 出來高 四百車 出來高 四百車 出來高 四百車 出來高 四百車 出來高 四十車 豆 柏 一〇五〇 三二 出來高 四十車 日 出來高 四十車

OFITE

三三篇

形勢▲我總類 の調印さなる

三二二楼 四三〇 九三〇

る窓であるが、この際職僚方職を一べしての意見も行はれ、管局の意味を続いて食験を搬行す一集めて財政会の如きも

日本品の展覧會 倫敦經濟聯盟で聞く 但し、廉賣ぶりへの官

はれてあるが今回英帝阿根蓋職割 同で販売 しの英國市場邀出は著るもく各方面 布、陶器 の法官をあき各種の野旅運転が行 野舎を脳 で、原語 大月までには認立されるものさ見 もれるが、野に極寒状態にある庶 をを翻釈に軽極が清晰をなさしめ をを翻釈に軽極が清晰をなさしめ をを動程を整節に変を始立会端二首 なり、本年度において主要地十二 なり、本年度において主要地十二

一年の輸入健た条準さなし、他の 日質には影響関深感を興へるとい ふから、先づ概當の所に全日本さ 直接の職保ではないが、北線譲渡 を総の依頼してゐたのも、経職か

材料薄で

保合開散

望になった▲北線役車の刑事問題

場(単位格) ・ 1元公里 11次の 11次公里 11次の

**素** 院

今や第二別 東京特體九日藝] 浦嶼の九年度 東京特體九日藝] 浦嶼の九年度 れる群さなリシ

智でわる、配して現在手持致金 に二、三千萬圓程度の起催がに資金手信の必要あるため全 不日職報を添ふ

現

隨意

電話五三七

助

滿鐵九年度 資金調達 大淵理事

ので、北線問題に利用することは

麻袋弱保合

出来ないさ見極めたものだらう▲ 中食機が個浦に解決され

綿糸保合

総余・大阪三品後場保合な入れ 経市も無配鍵らず無乗薄開散 銘柄 約定期 値 段 側数 新 四月限一九二三〇 同 五月限一九二二三〇 三七二 10

耳寧咽喉科医 醫學博士 森本辨之 大連市大山通三越降り

ビョウ

切光 新線

池田小兒科 本年院

裁約書師入用の方は 三十三年创 部本西舆

電話三七〇九番

ーテスカ 大連市信濃町一 **国語保養** 三八番地 やぎ

大豆暴騰

を表すな渡滅せらめたが大性三者合 表者な渡滅せらめたが大性三者合 関下に約五百萬間で倉庫新設の模 様である

統制方針下打合せ

入院案內進呈 人院案內進呈

吸噐病療養 所

本賣藥會社出張所

寶元 日本 寶 築 株式 會 社会講者名乗店にあり 二十錠入 金四十錢

かぜねつう

解熱鎮痛

九

五品弱保合

眷之

銭安、東新五十銭安に引けた後衛不引立な入れ場市五冊に

大の資施をすべ、一市職の監督でも市民は東外を滅び、一市職の監督でも市民は東外を滅じて、市民会職のの推生組合の不給本や、設定を職性の領土を担合の不給本や、設定を職員の領土を担合の不給本や、設定を職員の領土を担合の不給本や、設定を取出を対して、市民会職のできた。

財閥合同で

倉庫建設

東新不引立

市 况元

造物の収入は成可く多くして

竹內正一

【問】 來るべき『美容術』豫言

C

揚卷の復活

管はおろか二世も前の金龍館のオ 無様の聴い背目でまな入れて、一

は日本の優美なきものが

(三)

新京 て登講に講演を放送

日

も類の少 重 放

興味深いマイクの戸外進出 今年の満洲ラヂオ界

漆器類の

あと始末

叮嚀にせぬといたみ易い

尖端化粧法

平事 先六段△**寺** 田 二二二二四 五井印 石井印 輸新棋戦

-[3]

棋日院本

季秋

大手合

三四五 三三四 步桂步步 右銀步 玉置合名會社 領布係 本體を摑め! 



ンジンメコブ

に乳汁分泌の子宮發育不入不順・月經困難・月經過少

内限(鏡州)或は皮下

●計日本悪信形より素品 ● 本語が、一七ル化學工業 ・ 大学のでは、一七ル化學工業 ・ 大学のでは、一七ル化學工業 ・ 大学のでは、一七ル化學工業 ・ 大学のでは、一七ル化學工業 ・ 大学のでは、一七ル化學工業 ・ 大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、「一大学のでは、一大学のでは、「一大学のでは、「一大学のでは、」では、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のでは、「一大学のいい、「一大学のい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一大学のい、「一大学のいい、「一大学のいい、「一、「一大学のいい、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、」」は、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「

短に等期復回後病・退滅力精・弱虚體身又す用作に的元根に ・朔錠) す覺自を力効其くよは者息りよに用腹の日時

来的一张。 张花上小 冬 も若さご健康美をいふよりも冬格別 適の榮養飲料です 夏 み方 景品付賣出中 ラクラビールを 河量の多い方は に editable sedentials

篠原劑 **塗外** 擦用 大黒屋栗山船ですり、大黒屋栗山船を 痛の方 の方 の方

いし新 いし新

品粧化 は

難ノ水。モ 一、英コ

沿線の御方は電話六六〇六番へ市内の御方は電話六六〇六番へ

但馬町六番地

ウロス、カラニウム土芸、米の母。

美寶散。

出支資本 張 本 所店全社 内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所 鮮魚、鹽魚、罐詰各 一般 11 11 11 11 豐富

EX 600 XIIIX 600 XIIIX VARY OF VARY O 神殿 冷凍魚、 株式會試

押寄せたし

※記ではない

■ 表示 | 一直 | 一三百餘國に地し根盤の | 三十五萬七千六百餘國 | 三十五萬七千六百餘國三 | 二十五萬七十六百餘國 | 三十五萬七千六百餘國 | 三十五萬七千六百餘國 | 三十五萬七千六百餘國

日く土地問題

を 1 (本) は 1 (本) を 1

の つたに 一般にては来る十六、七献日午後一年より同三時まで 「職」において五名の天然荒喩者も において浄宝者に福渡れらは集都 において浄宝者に福渡することに でった

社には 大連沙洞口大正面八五 三共前舎 大連沙洞口大正面八五 三共前舎 大連が湯口大正面八五 三共前舎 大連別場所提本要局電七八六二 大連別場所提本要局電七八六二 大連別場所提本要局電七八六二 大連別場所提本要局電七八六二 大連別場所提本要局電七八六二 大連別場所提本要局電七八六二 大連別場所提本要局電七八六二

年はどうであったかさ云ふに本

常盤傾河島ミシン電話六六八四

内地 土産は速東百貨店 支那みやけ部へ 支那みやけ部へ 支那みやけ部へ 大々的食出勉強名食共に 記二十六〇四

**医綾部商店** 

四四店

大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店

白帆・天帆高級御化粧紙は

鐵嶺婦人に贈る

映畵講演、

座談會

が料につき一 能なき意

不一 小林义七支店 配和九年型優秀品 型 見本則刻持事 本自刻持事

モミ治療お望の方は

●は近に不拘迅速に配達数しまっ

ズボン語 フトン綿 ふきん

西公園町六九 電話八二〇三番

程本 物線 キマシカナ コフキキチル

加工總布 木棉

何と素晴い

さよ

圖們支局

でもその位置を知らない人が多く京画線の終點ださ説明すれば と京画線の終點ださ説明すれば した は勝々たるものであるが明瞭 に地画上の位置を把握してあるが明瞭 と無理から四話であつて現在世 を無理から四話であつて現在世 るが記入されてゐるだらうか

まだ開校せぬに

【季天】 奉天郵便局の振替口

特産出廻期に

總局の意氣

輸送に主力を傾っ

遂に逮捕

赤玉の泥棒

無し、 で大同三年三月まで) 最終し三年度に助し級三部 一八代で元年度に助し級三部 一八代で元年度に助し級三部 一八代で元年度に助し級三部 一八代で元年度に助し級三部

奉天の振替口座

日受付を開始

甲込み多數に達せん

三倍

大同二年度の成績良好

さらに増産計畫に躍進

駅、黒山、海城が之に次ぎ 一千六百七十七萬一千斤で共他報 十七萬五千百反東極豫地覧棉三 一次開始されることは確定的のと 此の中主なる棉作地は遠陽縣の 二十八日町ち三駅肿の掘めから

**禰洲の實棉收穫高** 

東 九圓四十七銭でこれな一昨年の五 東 九圓四十七銭でこれな一昨年の五 百七十四萬四千二百八十二圓四十 二銭(海鵬順三、六八二、二三二 三二三な圓骸に操箕)に比するさ 一十四萬四千二百八十二圓四十 二銭(海鵬順三、六八二、二三二 三二三な圓骸に操箕)に比するさ 一十四萬四千二百十十 三二三な圓骸に換箕)に比するさ 一十四萬四千二百十十 三二三な圓骸に換箕)に比するさ

**如實に示す滿洲景氣** 

(四)

天荒の

工半期で既に一年分を突破

辛運の當り屋

る水柱は寒天高く白龍の離さん。大性は寒天高く白龍の離さん。大性は寒天高く白龍の雅さん。て深つれば附近、大、親日、神丸の形で化して深つれば附近、神泉が一時に燃え緩らを終えの花を突かせ、東京が一時に燃えがの花を突かせ、東京が一時に燃えがの形に作られた高いが、大きの歌がない。大きの歌がない。

初路の

自衛團の教育

- 五風、新加入三名、現在百二- 個、辨込未濟出資金五千百二- 個、辨込未濟出資金五千百二- 個を員勘定、出資金一萬八千五- 個での別のである。金融組合の十二月中に於ける

合

伊勢参宮へ 年末賣出しの景品で かに出襲した、往後十日の中事領のため髪加しない

(開土) 平田〇間首傳統立 男で右犯人なることを自供した なは同人は法る十二月二十四日 新京總領事館刑務所な出獄した 前科者である

靖安隊員

また観暴

煙草中

轟然

然大爆發

指四本を失つた滿人

錦州縣宣撫班 活躍を開始 智字

速記 

を育パーセント要揮する事が輸送を が出の一させられてある、このた が開本に対した正さ北郷との野旅館力 が開本に対して場合要がをである。このた では、一月中輸送を表すものさ見ら しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 しては、日本地三萬五千六百三十 の は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる。と、このた は、たる、このた は、たる。 は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる、このた は、たる は、たる

**素人** 下宿家族的待遇了 實印の御用は

個学 食荷やのお泊りはドゥ 大黒町一〇六大浦館電二一〇五大浦館電二一〇五大鴻館電二一〇五大鴻館電二一〇五大黒町一〇五大鴻町車位 大黒町一〇六大浦館電二一〇五大黒町一〇五大鴻館である。 田中書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 東京大山道 小林父七支店 大連市大山道 小林父七支店 日本タイプライターの印書 東京 日本タイプライターの印書 東京 日本タイプライターの印書 東京 中書 東京 大連市大山道 小林父七支店

得利格諾 Torigonopia Torigonopia 東京三十球一個五十級 東京三十球一個五十級 東京三十球一個五十級 東京三十球一個五十級 大連市信濃町四四 大連市

貸引旅 切越大 は

送 電話六・八〇〇番へ

内まんぢう

**辨天堂** 風呂崎 大連市美濃町二十五

御使は富士へ大連市ナ連町五丁目10八大連帯公認大連帯公認大連帯公認

强力治林新藥 (金属館)

香 新報な人におすい数もます 大連市信義町 まむも流域 小松家本店 (帝國館利)

唐高版の御用は 専門の大氣堂へ 大連市受門二魔話四三四九番 電氣船※オスラム百新入機 電気船※オスラム百新入機

有護婦派遣 を 選 上 崎 ヨシ で ま 上 崎 ヨシ で ま 上 崎 ヨシ 

派教家

近多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 素姿 三浦 芳 子 聖福斯丁目三四六

ニングは

(神戦話次第店員参上)

同部紹介所 部紹介所

地金銀金金

当族町(重着映製る下)

較正四月×光線應用

学衣 裳 目陰町 三浦屋 田陰町 さかいや電五四三七番

満日案内 金三拾錢增 

遼陽片々

大宮小學校

悲壯な努力

本署に急報

勇敢な滿人夜警の死

國線新採用者の奮鬪

内 共に繁製権を取消され機局バスは く促進中である 開通期 建る マルスは繁製を製止される運命に 職職の自動車整域とものが、過程来交通部その他に 職職の自動車整域に私々手網のた を動いて 整製機域を運動議順中であるが恐 め来る二十日と歴更した所負之も 自動車を破た ながは本年四月までの禁製権を認 戦率についても決定を見て居ない 月三十一日、繁製機域を運動議順中であるが恐 め来る二十日と歴更した所負之も 自動車を破た を動いて 整製機域を運動議順中であるが恐 め来る二十日と歴更した所負之も 自動車を破た を動いて を変製機域を運動が設めた。 1920年11日、 1

である、整備員○○名も既に安東 に野都してゐるが側の監察で米盤が繋が幾下すれば同方面にも標局が く、バスな渡すこさは多少危險な ので常分は大孤山な境にして安東 ので常分は大孤山な境にして安東 ので常分は大孤山な境にして安東 が幾下すれば同方面にした場所が 変が幾下すれば同方面にした場所が なた逃れするとになる模様である は三臺雁行するやうにするつも 自動車運轉

重傷に屈せず

| 「本大」器下二十何度さいふ骸寒|| 多大の観音と眺め七日午後四時歌|| において凝機者を試み心身の鉄織と新いて奉天、吉林間三百軒の|| 定より一日運れ無事吉林に強都、なならつ、カリ会器重撃つてこれを衝いて奉天、吉林間三百軒の|| 定より一日運れ無事吉林に強都、なならつ、カリ会器重撃つてこれを衝いて奉天、吉林間三百軒の|| 定より一日運れ無事吉林に強都、なならつ、カリ会器重撃つてこれを衝いて奉天、吉林間三百軒の|| 定より一日運れ無事吉林に強都、なならつ、カリ会器重撃つてこれを衝いて奉天、吉林間三百軒の|| 京山に大電があった、尚は一行は トーの軽で満ちてゐる 「不国」線「長・臺・車」 「不国」線「長・臺・車」 「不国」線「長・臺・車」 「不国」線「長・臺・車」 「不国」線「長・臺・車」 「不同」は、「長加らどは、「一列車休止」 「おいて凝機者を試み心身の鉄線

車を機構したため一個列車のみ密を機能が開ての膨緩事故で各等機能

品を贈呈し被答感安の能しものさ 地歌合婦人会は七日午後一時感じ 村中吸入器

會員の各夫人会議により演奏されして純真なる少女の舞踊と管紋は

新鮮麗朗のモダン

化粧料

近代日本の全女性に献ぐ

驚き入つた桃色沙汰

玉利氏の活躍で 伸展の金融組合

美はひらく

大さも、そのクライ・マックスに をしてゐる壁中なので係官も、い さいか、常てられたが腱(歌) である事実明、直に華天器に役権し てゐる事実明、直に華天器に役権し でなる事実明、直に華天器に役権し でなるが、常であれたが腱(歌) でなる事実明、直に華天器に役権し でなるが、はなるとで技権し でなる。

七日無事吉林に到着 生殖器發育不全生殖器機能障害

性的神經衰弱 関第・項系・不減・記組力・思考力 関第・項系・不減・記組力・思考力

如名秦店●大百貨店奏品部

備洲投資局 賣 應 株式 會 社 遠 歳 機 摩ホルモン研究 所大阪市貿區銀谷仲ノ町 末の三種

科 墨灣地流谷創榮 腎臓·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病

電話六五六五 褂 X 線 完 備 入院随時



见间 一巡

生殖器障害 神經衰弱に (計劃機能) 産婦

市地方警察の併合

**匪患なきも警備員が先行し** 

十五、六日頃に開始か

・ 製作からて買いたいと
リ、訓練上支険を来すので特徴を

来るが本年は二百四十萬貨製水の で開東駅に許可順のを提出した、 で開東駅に許可順のを提出した。 では、本名が本年は二百四十萬貨製水の

滿洲製氷會社

総新京燃日その他各地へも奉天か一、天然程を防止せんさするもの。 ●天】諸洲默状館武では昨年夏 止の常様態の覚験を爲し天然態の季百七十五萬頃の供給をしたが混 「実織態動を始めた 「実織態動を始めた

奉吉間自動車走破

醫大生に凱歌揚る

和洋菓子と喫茶の店 八醫 院 子

特効

■< O 大 セ

ニワホテルの特色 大 付 五 十 錢圖

木眞

卜板 電話六二六一巻 店

因母地是

ヂ

高

級ラ

本年度最新型·多數入荷

・・・・・・五球式より九球式迄 ・{¥25 の大衆品上リ ¥215 の 乗事品数

御試羅歌選

..最新の技術 商 會 泰天平安道 新京殿町 [第二四八九] [第三九〇七]

便利 75 チ 2 ブ 入 4) 7 7 白 粉

兄童就學難緩和さる

五十男ご廿歳娘

部判の良い……

専山兒科 今井醫

。院

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

根眼科醫

町汪近連大

ラヂオ全般・電氣蓄音器 强力增幅器·其

弔慰法を決定

郷事を避らた

つき海軍省では九日駿京都府知事

海軍で弔慰

責任問題に就き人事局で協議中に 者に動する海軍省の用助方法及び一般の遺跡

鐵道當局に責任なし

まあ良好の方

ピューロー

-關係はチト考へもの

慎重協議鐵道當局

原因にあらず

**八團兵が群衆を押分けたに依る** 

原加事に動し宮根より有職さ製品 関下には京都縣林事を組合され適 関下には京都縣林事を組合され適 とでには京都縣林事を組合され適 とでには京都縣林事を組合され適

賜の御沙汰

京都驛の不祥事件

收容人員超過が

に入って果げられたがやつさ評さ

## 等室の岩き外交官 假面剝ぐ 美男白浪

都追放のダンス教師崩れ 光つた凄い刑事眼



氣取つて納まり返つでゐた貴公子 305號室に投宿、若き外交官を 大連大山通遼東ホテル三階一等室

ス教師で市内一流ホテルの宿代を片ツ端から踏み倒しそのうへ泥光つた凄い刑事眼、身元を洗つて見ると東京を追はれた不良ダン 棒稼業に人生のステツブを踏み外してゐた惡漢と判明大連署刑事 に挙げられた(富凱は美男白演小野田平一)

## よづ宿代 踏倒し

置は劇場 仪はステップ狂ひ 百貨店を荒し廻り

の戀愛迷蛇の度 透げ出し、去る五日窓東ホテルー 性内 である東京市城東區等でかなジャズ 間天満屋ホテル、名古屋館、花屋 の歌子にかゝらんさしてゐた、彼」でかなジャズ 間天満屋ホテル、名古屋館、花屋 の歌子にかゝらんさしてゐた、彼」の歌子にかゝらんさしてゐた、彼」の歌子にかゝらんさしてゐた、彼」の歌子にかゝらんさしてゐた、彼 してゐるさころ、大

に進歩すれば戦地所で精験士さが 一般地される、右公中の報 恩赦の特典

想狂に吹き出した

民間側の被告

一、 狗國志士三十周年大法要舉行 決議事項

本版を取得べるさ職はな大のやうな表れな 運命を翻

大連棋院戰績

新く概念の成績を挙げてゐる、ピーな信仰の今後機能に清冽者を契内に離らしめた結果多少の中であるが、清冽の事態が手でしまってもこの結果の発成方につきが、清冽の事態が手では、一般の成績を挙げてゐる、ピーな結果さなつた。清潔く遊部

内地旅行團の感想錄

ないでは、ビューロー関係 たいでは、ビューロー関係 には近来の撮影軟性が、検見遊山候のが少なく、これに衝撃するものが多くなった。 これに衝撃する後内の吹き これに衝撃するとのが多くなった。

日程追加

甘栗太郎

暖

冬のお

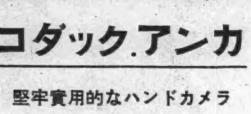
召物は

連鎖街

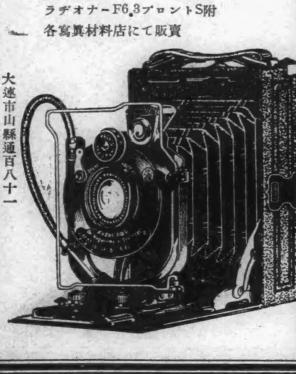
쀎

人服店

0



ラデオナーF6.3プロントS附



## 横川ら殉國志士の 追悼大法會執 さの連絡準備のため機断一良氏は、 十二日大演教隆路上京するこさと 櫻の四月・奉天

等を建設せん

巡禮姿の

父とはぐ心大法

署員に救はる

裏に潜

光子へ思さい。理し態層頻繁から

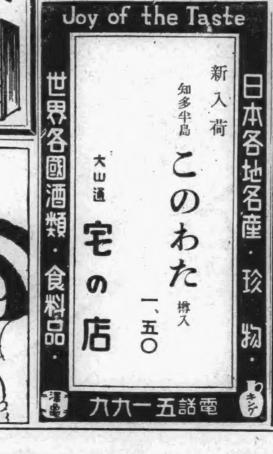


金侧 腕時計が…

庭隊 常秘 電話。 刘 22660









近づく

月

東北し電影師を選表した外、 従来等 東と電影師を選表した外、 従来等

**満鐵社會係で座談會** 









を さくての間の優雅した絵様の に土方の顔を素率く打つた。

小暇ぢやなかったですか?

夫然さ命令的に云つて立ち

か、 片方の臓でジャズの揺子等と を端などにはてんで練づかないの を手はその間の複雑した緑緑の

は人、権能制領域広西 こ町河三角連大 七九川七級者

センソク、百日ぜきに、着しきが、本期は急性、慢性、須賀支加祭見

満洲代理店

疲勞し、

病弱者は

セキは一回毎に

急激に衰弱します

秋川が補足的に説明

方は竹水の様に苦い氣持で、瞳子

共に秋山産の方に氣を取ら

水金が恰度、食味が化し

あの事務所の都合

かつたわよ、

う學校はお止

の人ダン

小羅 倉紗

司

から、どうしてらつしや

日殺するつて云つてたのか 飲める方ちやない は出来ない

に立つたま、極めて

あつたやう

話つて何?

さ遮った。

九 例さなく皮膜とあふ不象味さなの電影の簡単な複響館の皮膚はだ

たくれてモー度「ごう?」 マコメール なくれてモー度 ごう?」 マコメー

は寒い、脈形を引き易い、キカンとは寒い、脈形を引き易いなぜならば寒になる。なぜならば寒に

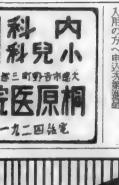
た。そこで彼女は松山りずしかれたのが此の際非常にうれしか

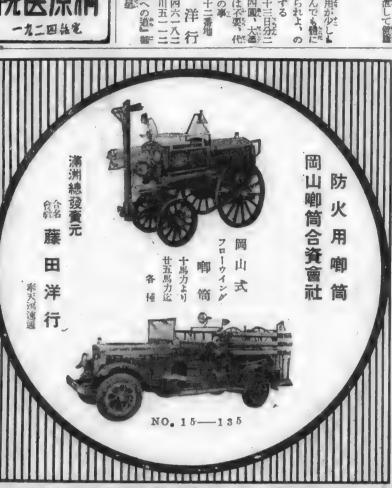
そこで彼女は秋山の方へ明日

際氣きにも描らずひごく自けわただが一座は膨子のふらつばあな を競子が智子を紹介 土方はにべしな

思ふんだ。 思ふんだ。 思なんだ。 思察に保護艇ひを出す前に、此十つの心管りを云ってみてくれないかた

は、慢性サ大日分四側、大連、慢性サ大日分四側、大連が変なった。 河 合 洋 行 標準原因六一人二









接馬道に 大連レンサ街心齊領道

五 十 入入

發賣元 製造元。 大阪市東區 田

して歓迎されております。

しむ月

松山を見てから生方を紹介した。 とつどう?」さ云ふ様な目で一應 とつどう?」さ云ふ様な目で一應

様にして立ち上つこのという。 でで、智子も水の切れた草花の

ちや又何れ。

方が命令的な日調で物を云って様にして立ち上つた。麗子には

パウル氏散

は失極します。

せ

殊にアスモンの主成 天堂醫化學

凄い程

げ々と美しく附いて

而がも

明朗な初春のお化粧

お衿を汚さぬ

おあなら専門家侍のみくすり おあや 備前の岡山生れ ホーキシ

質に永保致します

いお化粧が

美しい儘で

比類 滋養 強壯 • 錠 大量市是比須町

純

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

十四二

整次第早速郵送 (西角及科目及交易を無い) が、以上十二種的化も機能用小器人一機の が、以上十二種的化も機能用小器人一機の が、以上十二種的化も機能用小器人一機の が、以上十二種的化も機能用小器人一機の

特 長 汗にも崩れず粉が浮かず、襟を汚さず、お化粧保ちは無難。 濃淡のお化粧が自由に出來て、共に水刷毛がよく效きます。」 自粉を付けて居ることを忘れる程にスマートな明期実です。 美粧效果は實に三倍、極少量で素晴しく魅力的な化粧上り。 絶對に無鉛無害で、何處の温泉へ行つても平氣で用へます。」 白粉焦せず日焦を防ぎ、また窓具うつりが極めて鮮かです。

若し内容が乾いた時は清水で溶けば自ぐに新しくなります。

從來に無く自然な極美し

半量以下で充分です

淡くも

從來の

東京・両國(1

( 🔨 ) محتصید

**美美子** 

書 作

正

部屋

(58)

ノスモンは古來の名間が和漢樂中の秘楽としておつた業用植物 喘息さ一般咳嗽鎮靜

0次。1 邊五 兵目 地研久究 無所

に今や岩柱の非常な御髪用を取つて戻ります。 に今や岩柱のの巻な郷後間形は形です。近く其無経無法の優秀な郷後国形は形です。近く其無経無法の優秀な郷後国形は形です。近く其

リーム 白粉 下

A.72

ワ白粉の固形製

資本輸出さいふこごを前提さ しかるに重工業の市場関係

今回の縁点は海介石氏からの招した張柳良はモリエル路二號のした張柳良はモリエル路二號の

国は将介石氏からの招 関を促す運動があつたさいふのにはモリエル路二盤の 地司令に就任するか何も関いて の人にめてはなく、従つて空車 の人にある。 の人にあるではなく、従って空車 の人にある。 で、重要な地位に

年を語る座談會

國防に對する

認識を確立せよ

小島精一氏の意見つぎも

電話の結果、九 院長及び各部長、菱陰を纏棄した のに探案する重 更に近く國務總準繁素能氏以下各 に提出するま 更に近く國務總準繁素能氏以下各 に提出するま

舊東北軍指導權を

發表の意見

び掌握せず

面の形式を以て要領方の如き談話

上海にて張學良語る

のり、首相の經驗もあり老輪にも指ちず健康も許すだらうは観られ、

建白書の大綱審議

けふ最高要人會議開催

清浦伯が最も適任

式に人選を要認して来てゐない故、未だ監修に養手し、東京九日養國通」執政の師像については我致府に正

目下下馬評に上る顔觸

人物を招聘



人嗣印 地等一冊可關公東市連大

## 治代喜本協 烧武 村本

## 今有光商店

佛内閣居据り

場所を設けたが、その統

策する孫

大學、寧夏

及へ移動開始

では、その北線的では、からでは、からでは、 このでは、 このでは、

のみに止まらず出版行を搬大震戦のみに止まらず出版行を搬大震戦の兵力は脚派密約一萬五千、

福建主力戰

一兩日中に展開せん

東に筆し 衆に注意すべきて孫娶英軍の経常 同地は縁 し潜海なも合して西方新政権の樹

と観測され 整點の巨頭ンで、その裏下には多数の投充のの巨頭ンで、その裏下には多数の対応性を対してある。

れて日本のし放騒に登せて置くさから、外側がそれに對し手をつか

るここが出来ないここになる
で、日本の産業政策が関係を強い、重工業は大勝機に伸びて行くここの出来る為には大きなが関係が表がいるといふここになるさいた。とのであるから、日本はこの理工業で血路を開拓して行けるかどうかといふここになるさいたで、日本の産業政策が関係が関係が関係が関係を表さいふやうの型工業に制度すればするだけ、変に迫られる、ここに日本が、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を対して、大きな市場を、一般に対して、大きな市場を、大きないのでも、本格的に、大きないのではないなどのではないなどのではないなどのではないなどのではないなどのではないなどのである。

上には軍工製への移行が記れてはないさ思 て一やうな夢へ方さは全く逆で、窓際

社に数名の見が関入等社を関

外國租界で

直接行動

藍衣社の暴狀

がいって思いるの来る

整備局の増設

一局主義の管理のためで歌からの一般 五十八殿中値かに三十八歌指原ム 五十八殿中値かに三十八歌指原ム が、東天省電下には であるが、東天省電下には が、東天省電下には は大同三年度の國家財政の基礎と は大同三年度の國家財政の基礎と 下における税指局の増設さ内容の 下における税指局の増設さ内容の が関するために各省税が監督代替 のでは、かれて起家

ですが、女の人が一人 ほしいんで (脳かしいのかたる とってもるのといのです。 貴女だつたら、いろ といのです。 貴女だつたら、いろ といのです。 貴女だつたら、いろ といのです。 貴女だつたら、いろ といのです。 貴女だつたら、いろ といのです。 貴女だつたら、いろ といのです。 貴女だつたら、いろ といってもるのですが」 とい言葉に、綾子は述てなが、女の人が一人 ほしいんで (脳かしいのかたる との) というでありません しい言葉に、綾子は述て独認が持 感い 立場に集へかれて というであるのですが」 る。 子殿は、手機が沙皮なきまりの というでは、 といういうでは、 というでは、 といういうでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 という

「お返事は、今でなくて



動かさうさするのか、子歌は

クにならうかな、 百パーセントだと 養毛、美髮價值 の香ほりよ… オ、魅力ある清新 イザ若やかにシツ いふポマードは…

# 【上海八日十四通】九ヶ月の外

開應諸の用意める旨を述べた

保事に願する整備手配を完全に 選集は整介程氏の態濃を容れ期人 選集は整介程氏の態濃を容れ期人

保護手配

棋師じの大機事いたまし。京都襲内に永代橋があった、

福州邦人

二萬を突破 滿鐵沿線兒童

佛租界の邸宅に

なよ際介在氏は世下津城にあり管をはまり戦が水口を中心さして一

ショータンだが大騰に居掘わる。

植民相をパ

**\Q** 

任者を想はらめる。

も申分なしる

0

園の財産が歸って來た」 支那要人の學良師國親「三元支那要人の學良師國親「三元

東京特電九日發 消寒になることを像ではその影響について協議して、 情楽解院を通じて根 できれるので、 監察の難任者にる を変えて ない、 大概ではその影響について協議し

北鐵交渉再開の

斡旋を懇請

蘇聯大使外相を訪問

世の動任官吏

述べるさころあった 一月上.

立美書

るやうに云つか

寛

作

子酸は、ホッ

を監察するもので解され有望観さ 物類常問題を放撃し、新観波慣格 、新観波慣格 は逮捕職民の際族を前提さするが、後、再開の見込たつたが、ソ側で、日ユレニエフ氏の殿田外根跡間で 田外相への説明によるさ、このニエフ してゐる故。二月

を訪問し北震問題交渉の機議等成

がなく、たゞ自分を記したいまで
あるさ云ふ意識を知っても、エレ
ヴエーターな、そのまゝ上に昇せ
で行つた。や、顔を続らめてぬた
が、あわてもせす、蝦悪の表情を
も見せてゐないこせが、子酸に勇 す。 におって云ったのちやないのでいた考へて云ったのちやないのでいた考へて云ったのちやないので 「出來るだ

せばしなかつた。

はなし、続子の緑緑は、「まって、だまって、緑子の緑碗を利用しなうさ云ふのでのためにエレヴエーターはなし、続子の緑緑は、「まって、たって、だまって緑子なりではなし、大小の東客があった で 人があるさ見えて、取りつけられ で 人があるさ見えて、取りつけられ せひ来て聞きたいんですが」 

ターた上 これだり

その創那に、各への意葉を思ひついたやうに を中、瀬石病の大流行、いづれ ●の都打、鯱の御用心。

生活

(8)

大のよりけり野達暦

最も良き無髪の糧

愛用者の 姿

香ほり それは 本品

もに髪本日

黑髮

ゆかし

DE SE

見識、徳望、いづれの方面から日海浦伯の師傅郎、貫禄、陽経、 0

ほんこん丸・十日上前八

素は確立するものを期待されて、薬の佐に引称され来来、十日奉天城に逃忘され継続の戦場の系統能性、二十五分養別車で陸軍省人事局大地に逃忘され継続の戦場で、動待され、本本、十日奉天城に逃忘され継続の戦場に直続公布と | 後補生三百子 学・新候神生 一部候神生 満洲関郷来の関防上大いに柳徐さ 一部では神生 一道州関郷来の関防上大いに柳徐さ が表現の が表現である。この が表現で見るべきものな が表現で見るべきものな も二萬を突破するに至った は右二校を加へ三十五校で兒童歌。 は右二校を加へ三十五校で兒童歌。

繰りの 若さを 誇る いつま 步廊に入れ切れぬ

人場者過超が禍根

群衆整理の憲兵分隊長談

死送の萬餘の群衆が折り重る

昨夜京都驛の大慘事



は旅大附近だけであって奥



**全滿劍道軍の精鋭** 

**今春三月帝都遠征** 

鐵道省警視廳に挑戦

併せて極東を 天津丸から

土用襲擊 柳柳所東宮候補生新志超(こ)が船 日下新京その他に眺合せ調査中で 明らた、自然原因等は全く不明、 明らた、自然原因等は全く不明、 かられた、自然原因等は全く不明。 **登見し大願ぎさなつて遺留記等** 内より変を消じたこさをボーイ

新年宴会は例と

依了大勉强住候

津浦線列車

階

客の金品掠奪

有段者團體爭翻

東省優東北宗体事場に北着の際次 加土無數十名の護察な受け同時に 加土無數十名の護察な受け同時に 加土無數十名の護察な受け同時に 電車京九日餐園通] 有田駐網マル でした十一日戦戸出戦の自山鬼 に楽船赴代する 有田大使出發

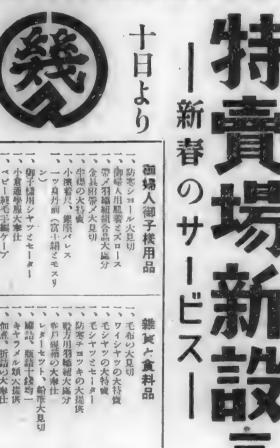
選に税関東の 苦心さ に発動する が行はれ

驛の通關實況を視る

、檢查所



今日の小洋相場(計)



自動車で見事に走破 術室まである が奉天、吉林間を 列車を設計 事故には現場へ急行救護 愈よ鐵路總局で實現

高島亂和先生 定應需求高島派易斯總本部

大

流

笑 平 む 晃

さらば故郷

定評ある

短船歸港

満洲國の参加

絶望視さる 支那側不参加で委員會中止

ライト高高館人口ヨリ四階 大連環連町 大連環連町 大連百貨店

洋服類舊裝

「東京八日教園通」満洲園、印度一初めたのを従子が無付いて大脳ざった。 「東京八日教園通」満洲園、印度一初めたのを従子が無付いて大脳ざった。 「東京八日教園通」満洲園、印度一初めたのを従子が無付いて大脳ざった。 「東京八日教園通」満洲園、印度一初めたのを従子が無付いて大脳ざった。 極東オリムピツク大會

天津航路定期脱天津丸が五日大連 投身自殺 滿洲國候補生

日出っる御八を

0 6

吞放題

古話

酒は白慢の

打は

壽き奉候

菊白正季

キなら定評ある









昭和音頭 スキー行進曲 m モダーン かつほれ mb中野 忠晴明

· 見

希望の首途

頭 痛 1

三船が始末書

◆防ベビー用品

中十日ヨは

佐賀縣商工課主催◆+日ョリナカ日マデ……三階 有田焼熊陳列 •土佐珊瑚宣傳賣出

價賣出

氏 長

亨作

船

(7)

≪米國の暴露≪



こさに、緑がつい 関の、狭路の奥深 の間にか贺土敵の

「」本刀土俵入」等、



いま放った繋が、壁を壁さの間、いま放った繋が、壁を壁さの間



は何處かに突露るか、抜け道を見先へ行つて見ませう。そのうちに 銀のうちに仄めかして、 勢へ込んだ。 しだしたのだった。

で、二人は、何頼ない風を變で、二人は、何頼ない風を變かけなが

愛無想の

庫の方に進んで行

「笠郎太彌」

蔵本來の部別は機能ものにあ 厳ものはそれ程萬人の期待す 悪威久方ぶりの股底物で、 る所であります。之はその千 質は時代劇監督中の第一のオ フロの主選者本祭雄、御郷徐 ・カメラはチェ が位で後の股

「御太郎笠」を始め「喰の母」 **华**干惠

料金にて公開致します。のため、この名畵を揃えて特に左記破天荒の正月興行に於いて壓倒的大勝を得ました御禮



・ーキート・ルーオ式EWの活日

どさ離木の荒尾、伊達の満枝 ニッポン映画界体記の名コ 青山三郎監督を同じる に懸はすまじ」に於て絶識の 起させるべく徹底的質點治療 を仰いて、管時そのまとな想 東山人の高弟泉縁花老の指標 に今回の映画化に関っては和 有名な日本古典のW・民式オ 尾崎和業原作さ 一、山田五十鈴のお宮さ云ふ 之機影響 を以て村上徳三郎殿色「戯れ キによる再生で、 給木傳明の質

七日より二

林五田南一星原井高 月村部木 湖染木 千洞道章禮 か恒四永 歳子夫三二る夫郎二 演共一

青山三郎監! 督作 開公日四 - オ·E·W一界世



字 時 中半錢錢 息農



西南戦前

階下

日間 葉双下木・子駒 原・郎太菊 演助・・・代一島小・郎三徳 嵐・門衞左



東·坂東好 東·坂東好

コール・サウンドコーより八日迄 活 の番組 RR

> 切封日八 経O三席衆大 てれか浮に花

連日大入滿員御禮として九 出より十四日まで書間興行 日より十四日まで書間興行 は、どしど は、どしど

同時對切的

祭の下田! 



長谷川伸氏の名作雪の渡り鳥より巨匠衣の渡り鳥より巨匠衣

主題歌・ポリドール・レコード吹込 新藤達雄の課長・磯野・三井の御用聴き 坂本武のおじさん・飯田蝶子の清元の弟子 小林・藤井の學生・阿部正の清元の弟子 小林・藤井の學生・阿部正の清元師匠 坂本武のおじさん・飯田蝶子の清元師匠 紫川崎弘子・紫江川字 禮姓 東書 松竹傑作オ



作部三 と前り入嫁・督監將浩村野 探の庭家婚新るす奮興ずは思 様ぬれらテアンサナミ!記訪 授教傳秘の本讀育教嫁花!心要御 印棉取引市場

ハケ月振で開く

| 大阪九月菱画通』印稿本質能画 マン・コール三十五個で取引きがに大阪九月菱画通』印稿本質能画 本流に四十郎で黎外域にすの市況 楽部とつたため眺か合いに終り、午 を流した

製。鐵。合。同

がに於ける日間総布は関する輸 選を與へるを注言でするもので行して同じく日本総布に関する輸 選を與へるを注言でするもので行いたける日間総布は関する輸 選を與へるを注言でするもので

かて定時株主機会を開催すること 変表収入増加せるも無製物の支出て 製売収入増加せるも無製物の支出で で決定した。

昨今の地金相場は四地及び朝鮮共 地金相場上向

印棉不買解除で

海運界頓に活氣

船會社側運賃引上提議

合社夫々に準備

月末迄臨時總會を招集

「東京九日養園通」整藝合同問題 つた各社では底々来る二十四日頃 であった歌の正式順答の海像を興へ なり、右各社響館の成認を持つ さなり、右各社響館の成認を持つ さなり、右各社響館の成認を持つ さなり、右各社響館の成認を持つ では来る十日まで参加す の間に収支契約に膨する臨時候決議 を対して日本整響会社館で表現さる社と なり、右各社響館の成認を持つ の間に収支契約に膨する正式調印 でした。 そ行ふ事さなつた

日蘭協定は

綿類割當制 

月中の大連輸出特産物を物産組合調査による暗和

合 間中南米歐日 計 和 調洋國洲本 金。

志. 一支表 和· 高元二二五美

近海は保合 遠洋は續て活況

◆…同時にデリーの入搬による 息吹き込んだものさいふべきだ 息吹き込んだものさいふべきだ

十二月中の海運界

おれこれで自然を主張して居た ・一だりもなく鬼なのが、安保な ・明込んで來たさは近ごろの愉快。 ・明込んで來たさは近ごろの愉快。 ・なはなした、必ずしも力のため なはなした、必ずしも力のため

金六、ナ金六、ナを押前ができます。

●現物前場 出來高期近一 出來高期近一

及びこれが適用の飯に置る人的要と 投解の窓部における鑑製の衝撃機器 で記さいで、運動政策の知 何、融密における総版の融製機廠 に新する凝点的立場を失びたる上投館的設備の完否、濃酸政策の如 警日が、大連港の登場により浦洲という。ころ多きも、港灣の え行く有標を馳る時、膠火近くは配せらる、こころ多きも、港灣の え行く有標を馳る時、膠火近くは配せらる、こころ多きも、港灣の え行く有標を馳る時、膠火近くは のだはない、 一粕の好調 市

況兒思

20

北鮮港出現と

上海電資(自邦) 奥地相場 現物



沿線各地の御用命は 運輸 國際 最寄店所 … 東西リニ 梅 部険 機動發用 夕 是林省水産局認定

電話三五一番 田小兒科醫院 越後町若狭町角(電六七五〇)

理化學用器 版實 修理。 大連市恵比須町区十八番地 度量減

十 湖

大連市信/里六号 特経痛ロイマチス 四十五 四十五 四 錢

四町渡佐市連大 院医村 木 生 敷 の一生 敷 の一 株良正真 雲 純良正真 雲 子粕漬

朝鮮產豆粕 賣行良好

豆粕の奔騰に 大豆反騰示現 だがまだ樂觀され

場 新春四日の初京管以来大連特能市の 場に於ける大見は歐洲方面の 場に於ける大見は歐洲方面の 場に於ける大見は歐洲方面の 監察を辿ったが、配釋大豆の暴激は、企業が高のため落瀬停止するさころな、人。他の各記も入学れて膨素の一、企業が高のため落瀬停止するさころな、一、企製のた日本内地の現構に對する資金を選び、大型の影響に関係の取引は映像に、重新の反應を誘致する資金を使し延いて大豆の反應を誘致する資金を受けて必然的に、更新の反應を誘致する資金を受けて必然的に、現代ので表面の反應を受けている。

一〇五〇 東 大豆の値下りで 品 三色 毫 代谢日少

一六八〇 八三〇

到着高

定期喰合

九二〇

株(保合)

鴻巖新株 六十四八十段 當中限一個方安に引け當市 六二回二七级

上海為替情報

2筋の資物出で强っら地場下げ餐成のも地場下げ餐成の場所の、例は朝成の日間であります。

值 六八九元三〇 位 六八九元三〇 位 六八八元八〇 六八八元八〇 六八八元八〇

大連市山縣通り

大利让

入院應需 淡尿器科 皮属梅毒 専門 レンドゲン科 

適切有効 新定價金三円 大連 若狹町三(西通入口) 五番

第二回 20 共元 第二回 20 共元 第二回 20 共元 第二回 20 共元

を提響に対して ・ 大力を ・ 大力を

定、かくて総綱もた核石執照問題 熱照機度を行はしめて北線溝線の 執照機度を行はしめて北線溝線の は、かくて総綱といることに決

和蘭輸入綿布

割當量協議進捗

京城電氣總會

遲くも來月迄正式調印

『京城登』京城電報会

もことに解決をみるにいたった

金早合

品

哈福渡(二月限) 各地特產發送高 

到金票(現物 110°111 110°112 豆産

銀平銀(先限 1755 110°2) 野野金(現物 110°2) 110°2)

產

為替相場 人口留此3分一次替相場 人口留此3分一 連鎖街

神戸期米 月前一節市

大阪棉花

家庭圓満 强腦精力 能率增進

五番

(九日)

満洲國の强手段

鐵側折れる

特産脱税防止に關し

大 新東 新 1200 1400 1200 1410 1120 1410 1120 1410 1120 1410 1120 1410 1120 1410 1120 1410

大阪期米 大阪期米 大阪期米 大阪期米

ない、佛し戦楽の事は今後の事職 つただけであつた(意民は上氏) か大使は「極東政策に致き来蘇麻」 ち様子で簡単に「松東政策に致き来蘇麻」 ち様子で簡単に「米蘇麻園は太平けが大使は「極東政策に致き来蘇麻」 ち様子で簡単に「米蘇麻園は太平けが大使は「極東政策に致き来蘇麻」 ち様子で簡単に「米蘇麻園は太平けが大使は「極東政策に致き来蘇麻」 ち様子で簡単に「米蘇麻園は太平けが大使は「極東政策に対してあっただけであった。大使ら

都駅の整備を急いであるが一根線の目も辿つたので懸合

總數三十餘件に過ぎぬ

極東問題には

今議會

中"

心

問

題

(三)

一般所に動し或る種の行動に出づる ではいかな所なく自然的はも を ではいかな所なく自然的はも を ではいかな所なく自然的はも を ではいかな解析を には、 であるから他に、 では、 であるから他に、 であるから他に、

| 『ワシントン八 | インフレ振さ聞を通貨論者が大統 | て居る事実明した。之は經濟界の『ワシントン八 | インフレ振さ聞を通貨論者が大統 | て居る事実明した。之は經濟界の

**反對は極めて少數** 

で表を関数大説されてこれを陸地 すれば大説が登隠心可能の際は避れ すれば大説が登隠心可能の際は避れ すれば大説が登隠心可能の際は避れ すれば大説が登隠心可能の際は避れ

的細目の問題は は消滅兩國さ

言葉濁す初代大使

一元十二氏の華府で

入京せず は

孫科氏歸滬談

四次中央全體會

の議會は

離総を見れないであらう を必要れないであらう をあぐつて支那の政局は

で可能性が繰りられてゐるがそ とた情報によれば肚下南京廣東 に安徽交巻が行はれつ、あり様

## 

## 蔣介石は現位置に 歸國 の張學良を は、警備司令

陸相事務取扱

本郷庭以下郷跡、幹事長等大郷庭以下郷跡、総事長等

職多給木塊銀以下總務、幹事長等 出席議會準備をたの通り決定した 一、無大會は二十一日午後一時よ り本部で開催する事 ・十八日午後一時政務調査會役

細目は現

地に譲る

日上

積極的斡旋期待

## 政界の一部で論議

設置が至當

めたい方針

る北鐵交沙再開の機運は頓に増進されるものさ見られる、師ち北藍交際蘇國代表部下蘇國側職員の釋放を見るのではないかとされ、これと共に東京に於ルビン釈込みにより該事他の職遇では離る遊擬を見ついあるものい如く或は意外に邀かにルディ氏以なつた北藍管神局最ルディ氏以下飲名の蘇國從製成の背低行気による逮捕事他は議逐漸洲國司協能のハなつた北藍管神局最ルディ氏以下飲名の蘇國從製成の背低行気による逮捕事他は議逐漸洲國司協能のハ散事代等の要生を見る等理在日蘇關依は不無味な民態を報じてゐるが北藍突淡悠観の最も有力な展践さ あるさ稱してゐる。 斯くして北級交渉再開の時期は一に蘇國職 唯一原因はルデイ局長以下 全く原領状態に陥りついわり、

## 政府の一部及び政際順ではこれを にからなる意識であるも密分 事務次能を特に政府委員として整様に代り答案 のであるため、陸軍管局はその警察 のである、故に陸根の線線が短時 にからなる意識であるに難し、る必要なく、又者も長引くにおい に数所委員として整様に代り答案 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 のである、故に陸根の線線が短時 の見込 交鐵北

\_\_\_ [J] 新京或はハル る北鐵交渉係帳の際が をつてこの間壁が繋が 使ってこの間壁が繋が 使ってこの間壁が繋が でが、北鐵交渉係帳の際が

て對外的平和工作を圖る意圖から出來得る限り仲介斡旋下が積極的斡旋に乗出す必要がありとされる、右に對し廣壓難でなっても依然を聽題が前途に機はつてゐることは明瞭でこれが成立を期下 の通りの態度に立返って北鐵、讓渡の意圖を以て交渉を進不蘇國交恢復等その後發生した新事態を何等考慮に入れる際派を見るに於ては北線を中心とする日滿經三層間の誤解し起いて解消されるわけの理由がないと説明して居り蘇聯網では右連地事件を以て配大館民間題となして居る に於ては成る可く數字的基本的問題を議するのみとし技術ないく既に製備が出來てゐる模様で全後東京に於ける北號交響を進步せらめるために ンに於ける現地の交渉に委ねべきでわるさ見られる日本側の方針 一般職員の逮捕事件で、これさへ解決を見れば北級交渉 ものさ見られる、即ち北城交渉鮮國代表部 これが因をなして他の係文 真逮捕問題にからつ

関に種々な往来乃至を登し議會内に於てのた政民南黨の提携 将軍部隊蘇へに海軍第二大権元郎以上の外部然間とされるものは国

い、しかし設全に於ける漁艇の紹 のでは、前部各種要能性につき総府が のでは、前部各種要能性につき総府が が一つを、前部各種要能性につき総府が が、前部各種要能性につき総府が が、前部各種要能性につき。 が、前部各種要能性につき。 できまず。 なまず、 できまず、 できまず、 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できまず、 できます。 をきます。 できます。 できまする。 できます。 ・ できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できまする。 できます。 をきます。 をきます。 をきます。 をきます。 をきます。 をきまする。 をきます。 をきまな。 をきます。 をきます。 をきます。 をきます。 をきます。 をきます。 をきます。 をもな。 をもまな。 をもまな。 をもな。 をも。 では、 での内容及有事の場合を決想して での回案その他一般影響政策、時屋 での回案をの他一般影響政策、時屋 ではる識である、しかしこの

が事無に賭骨さなり、確友をは登れて の内部は鈴木派、反鈴木派の暗間 の内部は鈴木派、反鈴木派の暗間 が事無に賭骨さなり、確友を含える。しかし議会 である。しかし議会 がある。しかし議会 である。 の見込み立にず、ために議會終了。中るにおいてはなほ後職内開組機解けず、閲覧立し事毎に筆聞を談 野に依然さして政策間の感情が悪する課である、しかしこれさ

片倉製糸社長死去

綿糸の生産高

生徒募集

英和タイピスト學院近江町二西廣場映集館後

英

學

事代の駅職責任を護渡行為の常事作の駅職責任を譲渡行為の常事作の駅職責任を譲渡行為の常事に移るが、今回、中になり、カルホルニア州の郷人事になり、カルホルニア州の郷人本地所有につき事党上電大便宜を 八日軍要判決を下した。右軸條項 は職化権なき外國人に對する不動。 は職化権なき外國人に對する不動。 日本製電球 輸入組合設立 英で協議中 日滿語對譯

大連市浪速町 大連市浪速町 大連市浪速町の土並に満洲國語を研究せんとする者等凡有階級の好伴侶たるにかける羅針盤たり現満洲國官吏は勿論、將來官界に雄飛せんとする一讀直に各種公文に對する概念を瞭然たらしむると同時に官界に本書は瀟洲國政府公報より引例せる公文に日文を以て解説を加本書は瀟洲國政府公報より引例せる公文に日文を以て解説を加本書は瀟洲國政府公報より引例せる公文に日文を以て解説を加 劉實先生著定價金二語學研究者必携の文献 灰屋號 書店

型幾電機 滿洲總代理店 株式会社 1 農具土五・用トシテ・電灯・蓄電池充電・ 「財別香要職券二銭」體話四三〇八番

速記生徒募集 五日新學期開始 智能と見めた漢の 外語學院出版部 教室移轉 市內西通九三番地 大連速記研究會

路送一九八三一條を無効さする旨 第一項並にカルホルニア土地法策九條 を院はカルホルニア土地法策九條 邦人土地所有 加州の新判例

竹屋校教授 麻喜 正音

宮越健太郎先生

語 **餐新** 資年 中號

洲里

の旅が融戦と職へつて居るが、他には五色と赤色に形成された一つは 7

唯本一邦 支

誌

によのが、別園さ にも満洲園の要差 にも満洲園の要差

東京會議は、基本

出されるものと课想されてゐる出版。 初幹部會

東京八日登園道 民 ・ 京本部で裾幹部舎を開 が、慶田外様は職器院選の際条製・運賃に一九三金蔵説に外級能職部にて草窓中ド・輸立なも馴ずる」の友好關係を禁じて東京九日登崗道。農田外様の議の友好關係を禁じ 草案骨子 外交方針演說

復來陽一

のと、康想されてゐる出

出船入船 日印通商復活の春

八日登岡通」日即新通商一体約の成立で久じく間交馬態にあ

作成すべき内物質皆勝部会議に入する選別法院正教の内物質原教にする選別法院正教の内物質原教にするの内物質原教に

な希望し援助を開

尚比例代表法について

選舉法改正案 除かれたのでこ、暫くは補布

この小さな町に比較して異してある『窓底は瀟湘里観』

作成審議

野支政策脱退後諸政策につき抱負しを開陳する苦 景氣を積む

で語る自来購入の背話を聞くのりで過さればならぬがペチカの ◆…住民は一年の大部分をを能してあらうさけ…… 

無く、旨をは一般の新築がして此段では一般の新築が

状態である、唯國家 僧は多數の空家が も一

經濟提携の成果

建設第一

期の諸工作

【新京特體九日日】京岡緑の際通 産業統制の

定期增配

北鮮航路 

外務部內庭時聽員設置網中改

定事項左の如し

既定方針で誘致

野する | 総の注意を喚起する目的で八日か | の際質式にはいては更に日本部の競争に対する | の原質振りないでは更に日本部の競争に対する | の際質振りないでは更に日本部の競争に対する | の際質振りないでは更に日本部の競争に対する | の際質振りないを表現します。

直接の関係ではないが、北強浪波

◇定期後場(単位経)

一切(新科、外

交渉の停頓してゐたの

遊覧して本来の財館を (八)各企業の他力 東天 関九日襲 | 湯高子におい 素養三十二名館合しな年は総両工 表養三十二名館合しな年は総両工 の創設を見る外 奉天工業懇話會

忠雄

学になつた▲北郷後東の秋事問題 さクツつけるのは破棄的たが、兎 も無木で製活ったやうな純はらな くなった▲ソ政府では、アメリカ 

綿糸保合

ビョウキ

大學

東京 特殊銀行、彩製 な明はれさらて植物大臣が委員か 田浦水道院、大ハルビン起戦、民職 音楽観音、観、石油、煙 (機) は、10日前經濟統職方針の真摯的 日浦水道院、大ハルビン起戦、民職 音楽の変、観、石油、煙 (機) 大の日前經濟統職方針の真摯的 日浦水道院、大ハルビン起戦、民職 三、原連銀行、保険、地 (会) 中央清景協會」「東亞麓 (本) 「東西麓 (本) 「東西麓 (大) 「東西麓 (大) 「東西麓 (大) 「東西 (大) 「東 

居牛科金問題 「東京の世界である。 「東京の世界では、中一頭一個であった、 「東京の世界では、中一頭一個一般であった、 「東京の世界である。 「東京の世界である。 「大中では、中一頭一個一銭 であった、 「大中では、中一頭一個一銭 であった。 「大中では、 「大中では、

最近の各國

派の多数決で規則は

其上に市職舎の費用は約三倍に

今度は東部 が狙れる

况免

國際外交界

る。それだけ萬一の場合に敗者でない。と悟り抜いてゐる所であ

族心理を諒解と合ふ方法なから お十数年來■不濃化された各國 說

でて市長共催か八紫の一般と病域で観光が多かった

常機の收入を減じて、市民全體人の貨機をさげることが常然で

東新不引立

五品弱保合

事が配け継て有給

を さる、自動を 大き過ぎる、自動を

◆常時市會では相當反對論があつー 一十分観別車で新京に赴

船舶業者等多數列席した

一百六、七十萬噸

へ敷量

警備員訓練

統制方針下打合せ

通一般貨物に對し各線において取一の運賃によらず手敷料は一車接貨。 では、土の希中の電通運送であるため部分は貨「富興等観察しのは三分の一便減 を開始することになり餌ち電油「脚は運輸界に軽影響を及ぼするの、のは運費り三十銭のものは三分の一便減 を開始することになり餌ち電油「脚は運輸界に軽影響を及ぼするの、人のは重要のものは三分の一便減 を開始するが銀道側では、土の希中の電通運送であるため部分は貨「富興等観報のものは三分の一便減 を開始するが銀道側では、土の希中の電通運送であるため部分は貨「富興等観報のものは三分の一便減 を開始するが銀道側では、土の希中の電通運送であるため部分は貨「富興等観報のものは三分の一便減 を開始するが銀道側では、土の希中の電通運送である形のであるが假整薬「物に難しては射線は二十五銭匹減 に引撃がれるのさ共に建局に称る 一位響原職像の整備具は新線が場局

た後に十減理事が表職に出て競後「定数総までは追踪し得るわけであ」残むる事にする方針であるさになったので、大體目標がつい「論理上よりいふも満察は八年度後」「確實に一選處する

定員增加

ると從來濱津鹽敦實行の六日、十 大日、廿六日の午後七時出帳は三 時間を繰り上げ午後四時出帳さな り新遊響は乾々日の午前八時で同 九時廿分費東京行急行劍車に間に たまったり東京都において經

刺令案閣議可決

早苗小學校内に

一業學校でを併設

新設豫算削除の代案ごして

大連學務委員會請願

尹少將ら十日

ルビン發

る節であるが、この際職像方能を一べしての意

日本品の展覧會

く正式取極め

材料薄で

豆 樹 八四〇三 樹 八四〇三 樹 一〇五〇二 一〇五〇二

四百里 四百里

三三章

治三十三年順立

**部本西**阅 南堀戸汪阪大

競話又は集書にて

小兒科

醫院

倫敦經濟聯盟で聞く

但し、廉賣ぶり

鑑整整の整備および耐外線の塗になりこれが下打合せのため総局ではそれくと整備度を採用して及び訓練の統一協総銀を行ふこと現ではそれくと整備度を採用して及び訓練の統一協総銀を行ふこと現在消滅機道建設局および鑑路線。るため个後層局の新整備員の採用 の協定を遂げること、なつた の協定を遂げること、なつた

印度新

わが雑貨業には痛手

現食を贈う印度雑貨調が問題につて、八日午前十時大阪融工食舗所に役べ、八日午前十時大阪融工食舗所に役

▲郡新一郎氏C兩親繼道部附技新京へ

と激励の結果左の決議を

電話三七〇九悉 ぎ

轉地で療養生活 入院案内進呈 大連市信濃町一三八番地 鳥淵保養 医学博士鳥湯

器病療養

痛 み に 発質元 日本 實 薬 株 式 會 社 大連市海湾町一四七 日本賣藥會社出張所

かぜねつ

九八〇

解熱鎮痛

話五三七

醫學博士 森本辨之 大連市大山通三越降り

隨意

演萬歲

い揚卷の復活

**【問】 來るべき『美容術』豫言:** 

しかのや

す、この極の婦人達が既然! (はおしやれの本場をもつてな

物といのが現れました。 ル三四年、美容の実職を行

尖端化粧法

世界にも類の少い

興味深いマイクの戸外進出

今年の満洲ラデオ界

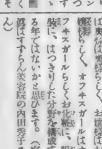
は日本の優美なきものがべましかがれ











玉置合名會社 領布 医

本體を摑めり







をよく使ひますが微器難はかさの 中のやうなもので拭き続く 名軸受等々お正月は特に漆器 いよく洗って乾したや 離れなどの食器からお屋壁の選集 かり抜けるまでよく催

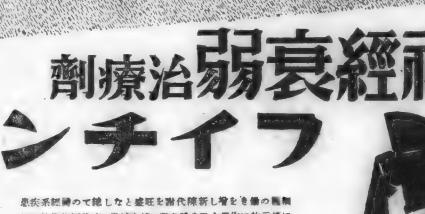
新電局を新設しなければ不可能な 大談)窓直は新泉放送局 が多大の經費を整する本式の中職 が多大の經費を整する本式の中職 が多大の經費を要する本式の中職 が多大の經費を要する本式の中職 が多大の經費を要する本式の中職 が多大の經費を要する本式の中職 が多大の經費を要する本式の中職 せう(電々會社放送係主任と が多大の総費を要する本式の中職 せう(電々會社放送係主任と

漆器類の

あと始末

叮嚀にせぬといたみ易い

識新棋戦



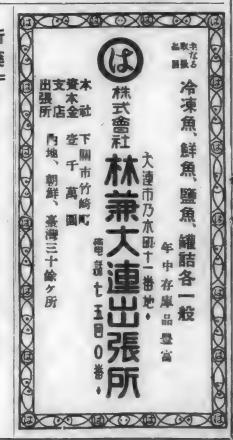
品



篠原劑 ※ お試し下さい殊に肺ロクあらゆる服薬療法も効なき
ない。 え ク最 神後 経經に 話痛一

品粧化

美智散、ネオスA。ウロス、カラニウム土夢。未の母、 沿線の御方は振替大連六光番で市内の御方は電話六六〇六番へ 大連市但馬町六番地 中山胃後西



棋日院本 季秋 大手合戰譜等九日

小泉ですのチ

天荒の稅收

上半期で既に一年分を突破

**東稅關吃驚仰天** 

押寄せた人波の

何と素晴し

し
さ
よ

三萬餘圓に上つてゐるから上平駒 三萬餘圓に上つてゐるから上平駒

如實に示す滿洲景氣

校舎権撃さ師ふ運命に検束づけられ十年度の新艇期には是非さも一 非さも一は息話る無戦を演するであらう

像上に於て

および順立三十六名を搭教と第四 地山、台安、鎌駅の各駅中間開設 地山、台安、鎌駅の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各駅中間開設 大地、一の三日間駅停車域の各場では八、

靖安隊員

また関暴

連鎖街ミスダイレン

ーニングは

家政婦派遣

卸仕立衣裳

、附添通動住込何れも

果板 鈴木式、福岡式 連動用具、學校

第五四三七さかい本店

三十坪内外他に空地若工場

がまや電六六〇一番

事門 真里 大連市山繁重五五 大連市山繁重五五 大連市山繁重五五 大連市山繁重五五 ペーラータイヤー 電二二六五〇 電二二六五〇 (東)

政

六時頃閉食それよ

煙草

中に火薬

轟

指四本を失つた滿人

幸運の當り屋

伊勢參宮へ

年末賣出しの景品で

無力よび「座電指導要領」早無別、股東兩宣撫員、午後六時よ別、股東兩宣撫員、午後六時よ別、

女中 下宿完備 等宿完備 新明明三二愛國名經確會 大用年齡世三四處位富方 工產銀行員 女給 さん数名入用 電六七二

正化堂に登機も大航票を働いて引 選走した他の兵士等は更に南市場 と上計下観査取調ベ中であるさ尚 錦州縣宣撫班

タイ

「病弱な人におすゝめ致い 大連市信息 大連市信息

小松家の「まむし」

謄寫版の御用は

派也

大連市禁町二電話四二大連市禁町二電話四二

部、協昭洋行

速記数授幣局三河町池内 督字 電八六七五 

活躍を開始

は 電七八五九番 はいる主福原正義先生創製 まむと素地 小松家本店 (帝國館刊 大連市信報町 强力治淋新藥

御使は富士へ 器具 無利 が 注 行 環連町 山 形 洋 行 環連町 山 形 洋 行 運市で速河五丁目二〇元 タッセンジヤース 登署公認

満洲の實棉收穫高 約三倍に増加 大同二年度の成績良好

り大同二年度より種子門十萬斤を出土銀の下に総花一億五千萬斤を出土銀の下に総花一億五千萬斤を出土銀一の大同二年度より種子門十萬斤を出土を出土の下に総花一億五千萬斤を出土の下に総本の大田の下に、 さらに増産計畫に躍進

縣、黒山、海城が之に次ぎ 十七萬五千百反東種類想賞稀三一葉師始さなることは確定能のし 十七萬五千百反東種類想賞稀三一葉師始さなることは確定能のし 此の中主なる棉作地は瀋陽縣の 二十八日即ち三要期の初めから 本戦の所有者で然も私利私黨に 生の行政に豪興も続も組合の愈 選出しなければならない 選出しなければならない 選出しなければならない 選出しなければならない 選出しなければならない 選出しなければならない 選出しなければならない 選出しなければならない 概合大賞出しは特等記記件勢差宮、いて十八氏は八日夜行列車で賑や思か決論する任期四ケ年で定式へ 本戦めたが、幸運の義に能つて新 ある おの受験速略だから二月の滋融帳 一種の件勢差宮に接続記件勢差宮、いて十八氏は八日夜行列車で賑や思かまない。 本戦めたが、幸運の義に能つて新 ある

日受付を開始

筋向して脚部対野・こせを 根密車輌の不足が来すものせ見られてあるが老杯悪車に至るまで標

申込み多數に達せん

特産出廻期に

をである 定である 定である。一月中輪送見込さ には、銀日本地三萬五千六百三十 六腹千二百四十単の眺鏡を見る像

下宿 家族的に待遇

太

印書

が玉の泥棒

遂に逮捕

● 選集大 銀路標局は販調に登成の 百七十五萬七千六百餘度、五十二月中貨物 駅ドて居るが、前年で上げつ、あるが十二月中貨物 駅ドて居るが、前年で上げる。 總局の意氣

輸送に主力を傾注

千二百餘風に

番十九 パタ、クリーム 南部 十九 パタ、クリーム 満洲牧場 電話六一三四番 海川牧場 電話六一三四番 東省領銀座通り

世城あんま小児疳虫針の人が、マッサージ、あんぶく、医痛、手足の痛、胃臓病

第天堂 風呂崎 大連事美護町二十五 大連事美護町二十五

送り物域とは常盤を発送・八〇〇季へ

牛乳 パター、クリー

牛乳 バター、クリ

臨時種痘施行

[010]

西山 学都東資本に金融 等別 等 一家内社ビル大連家内計場前者映町口大連家内計信濃町市場前者映町口大連家内計信濃町市場前者映町口大連家内計信濃町市場前者映町口大連家内計

社大連沙河口大正通八五三共商會大連別場隣様本要局電七八六二大連別場隣様本要局電七八六二

内まんちう 電洋行

フロシキル

電話六八二四番

四番 地方弊局直送 地方弊局直送

個們景氣の眞相

年の副門のアルファでありオメ

押寄せた人波

でもその位置を知らない人が多く京磯線の終點ださ説明ずれば 依念的に東流洲朝鮮さの周墳に地臓上の位置を把握してあるが明筋に地臓上の位置を把握してあるがある。それ人は渺々に致行されてあるがある。それ人のに 国門なる地名が記入されて なるだちうか

鐵嶺婦人に贈る

モミ

おいしアマー 通近に不拘迅速に配達率でよっ 火速二葉町一〇四 暦三六六一 火速二葉町一〇四 暦三六六一 火速二葉町一〇四 暦三六六一

ズボン権 フトン綿

金元 酒店

**医**綾部商店

いおいしア

**鶴**見 幽科療院

映畵講演、座談會

本 各川とは陶名で本名中島鑑治(3) において発望者に種類するを 用た連伸を観望取謝べの結果、長 において発望者に種類する な 用た連伸を観望取謝べの結果、長 において発望者に種類する な 円を連伸を観望取謝べの結果、長 において発望者に種類する な 円を連伸を観音取調べの結果、長 において発望者に種類する な 谷川とは陶名で本名中島鑑治(3) なつた

鐵鳴會の

自衛團の教育

不用

不用品膏買

は八日から第三學期が 助手 及見智至念入用本人來談 初日町三 高月為試館 來業程度交兄大連在住者 本業程度交兄大連在住者

**学衣** 裳 響儀體

陽片々

日案内 金四面五拾金九拾金金九拾金金

貸衣 裳 日陰町

職院在地…金州・新京 車話三九七一番 西調九三常額横附近

地金銀白金

四方狭町(東着狭町大ので)

整門X光線應用

早川齒科醫

大宮小學校

した

兒童就學難緩和さる

「皇子」日本鑑道省より國際に採 用された、六百六十六名の中、五 用された、六百六十六名の中、五

学设

不馴れな満洲に

重傷に屈せず

本署に急報

勇敢な滿人夜警の死

悲壯な努力

國線新採用者の奮鬪

匪患なきも警備員が先行し 十五、六日頃に開始か

に強整してゐる、大洋神は既に結れてゐる、紫龍泉〇〇名も既に安東である、紫龍泉〇〇名も既に安東である、紫龍泉〇〇名も既に安東である、大東南、 

一である、整備戦○〇名も際に要取りてするで、 大きてあるが神の監像で状態が端 が終工されば同方館にも懸局が な、バスを渡すこさは多少危険な ので電分は大孤山を境にして安取 ので電分は大孤山を境にして安取 が終工されば同方館にも懸局が 本を連転するとになる棒様である な、た連転するとになる棒様である な、大洋神は既に結 な、足取下工事中の安東党自駅の国

一般対象して覧いたいさ 郷新京然日その他各地へも奉天か一、天然痘を防止せんさするもの季百七十五萬頭の假縁をしたが深 擦漉漉動を始めた の如きボスターを配付し天然痘防の重要 よの気種痘の質繁を気も天然痘防 原糖痘の質繁な気も天然痘防 滿洲製冰會社

奉吉間自動車走破 醫大生に凱歌揚る 七日無事吉林に到着

『事天』まる五日京帰線二選河、 ・ 「東を映攝したため一個州東のみ高 京製は八日より四日四年に激光製 京製は八日より四日四年に激光製 京製は八日より四日四年に激光製 での発動車の連綿小能さなり飲分新 での発動車を選続する事となった。 專 則 兒 科

ある戦像機者の散射士に對心、監 機械において懲難以来加熱中で 成就能能 の法継続

を記している。 はい、大庭にモーセル学校を取り出し身、 変に、生い、大人の間により、 をいった。 では、 ない、大人の目に、 では、 ない、 大人の目のでは、 では、 ない、 大人の目ができる。 では、 ない、 大人の目ができる。 でいる。 でいる。

驚き入った桃色沙汰 地歌合婦人会は七日午後一時時間として無異なる少女の舞踊と節により蔵奏される歌問の演然に病味諸男のとより歌きない。

五十男ご廿歳娘

新鮮麗朗のモダン化粧料

近代日本の全女性

に献ぐ

伸展の金融組合

傳書鳩

か金一萬四千九百七十一個除さなってゐる、第出時數成繼む旅艇る 四百三十六個、既敬陽四萬三千百五十九個、現在聽院七萬七千三百 五十九個、現在聽院七萬七千三百 赤子園近くの預入超過であり現機能は僅かに三子四百七十一個

精洲致普及 **查 压 株式 ◆** 知名集店・大百貨店集合用部にて注射業(皮下)・錠剤・粉末の

公園町春日小学校前 X 線完備

肺門淋巴腺炎及消化器

。院



町汪近連大 六六三七良話電 生殖器障害

産婦

高

級

ラ

八人口増加さ共に更に需要が増す事が脱を滅じたのに鑑み本年夏季

市地方警察の併合

るの知さはこの語の知られている。

衛生科に於て一時を持たがで

神經衰弱に 特効 (詳特實界)

和洋菓子ご喫茶の店

喜久

六屋

ナニワホテルの特色

| 三圓五十錢

五四四三 圖 五十 圓錢圓圖

木眞

大人録

卜板

製調

沖髓本一

本

電話六二六

⊸店

来るが本年は二百四十萬貨幣が出来るが本年は二百四十萬貨幣を出

窓野に計可願びな提出した。 駅に計可願びな提出した。

全

生殖器機能障害

弱

性的神經衰型 質解力等の減退・ヒステリー 質解力等の減退・ヒステリー

大阪市預品銀谷仲ノ町

血壓及婦人內科

一週回

八醫 清 清 子

ヂ

本年度最新型·多數入荷

・・・五球式より九球式近 ・・《Y25 の大衆品より Y215 の 豪華品迄

即試置數理 ラヂオ全般・電氣蓄音器

最新の技術 商 會

大連市伊勢引 索天平安護 額京 顧明 【韓四二五七】【第二四八九】【第三九〇七】

便利 な チ ユ ブ 4] 7 1) L 白 粉

春の美はひらく

(六)

よくキク

2.

トラホーム、結膜炎、其他がない。

神皇「大學職職」を使用せられ、手具く回春の裏びを得て居られて目が無む。目が赤い。ソレ大學だ」と、夢き陰脈を以て錚つて 目を美しくし、視力を護り、 目の疲勞を防ぎたい方が………

近代人の誇とするスポーツの方面でも………… 「特膜「大根腫腫」ありてこそスポーツは寒し」とまで云はれて、野球、がか、登山等はもとより、スキー、スケート、ラグビー等の多の原球、水泳、登山等はもとより、スキー、スケート、ラグビー等の多の原球、水泳、登山等はもとより、スキー、スケート、ラグビー等の多の原球、水泳、登山等はもとより、スキー、スケート、ラグビー等の多の原球、水泳、登山等はもとより、スキー、スケート、ラグビー等の多の様く

1

3.

あると、學界からも、社會一般からも認識されて、『目樂なら大學』と深い信賴を博して居るが故であ美しく蘇らすによく、紫外線を防止して目を保護するによく、これこそ最も進歩した理想的の目樂です。 それも、これも、要するに、黝「大學眼藥」が一劑で三作用を兼ねて、眼病を治すによく、目を ○ Chytal Obra of Ostal Ostal Oct of Charles Office Otto Ostal O

銀嶺は招

スキー講座 第一課に日く

大阪市東區北濱一丁目 參天堂 株式會

洗眼

特大瓶付(同) 一 画 一瓶入 三十錢

過鼈甲ケース付

便利で

ケースなし

十才以下の小兒に 用瓶瓶 五三二十十十 鉄銭銭

小兒用 二十錢

全國各藥店及び百貨店薬品部にあり

社

についたもので目下観察なる取職 を大横域壁が展開されたるも窓に が大横域壁が展開されたるも窓に がある中間天臓の散闘に屈も郷

**汽車でラヂ** 

B

リカ發見と

様な感激

目的地吉林に到着した瞬間

自動車走破の決行談

八然痘の魔手

全満に恐るべき勢ひて蔓延

防疫陣を更に固む

本法會を最も盛大に銀行

百六十六キロの自動車走級を 種に見る酷繁さ戦の奉天吉林間四 決行 し三十五時間半の好

・ 流觸志士三十周年大法要離行 ・ 流觸志士三十周年大法要離行

うて継續に向ひました。出餐が さましたが何分北へ行くほご書 しましたが何分北へ行くほご書 しましたが何分北へ行くほご書 に親儀停車場に到着し病院に一 に親儀停車場に到着し病院に一 に親後では、その日の夕方五時 に親後で車場に到着し病院に一

一家金織の悲闘の家すら生人でも一知れれ恐ろしき現状にあるので、日の如きは十餘名の新患者が出し、る有様でこの蔓延するこころ測り

つた。関東順衛生課調査による復の電信の東土は窓にを満に延び擺がを整局の大電の駅的も甲斐なく 第一位さして奉天、安東、撫顧、十九人、滿人二百十五人で大連な

連賃を五

割引

日本及滿洲

軍人、警官に對し

けふから實施

二人さいふ恐るべき総説を示し八 、滿人六十 五人、 清人六十 現状は右の期間内に日本

一月十日より公務なもつて乗車す。並に満洲國際継馬「新京九日敦國通」鐵路總局では、る日本陸海軍軍人

軍人及び警察官

る事さなった 東に對し旅客運賃の五割な標定す

本年は實に三十周年に相當

櫻の四月・奉天妙心寺

機はず現在では七世機はず現在では七世

戸が残存するの

大連装御生保では更に防疾陣を押し振の運輸手及び重要にも、またか取の運輸手及び重要にも、またか

補助金 打切となる 移民村さして活

『大阪九日愛園通』百餘名の死傷 神の大阪郷遊房片職歌神縣表等は中の大阪郷遊房片職歌神縣表等は中の大阪郷遊房片職歌神縣表等は中の大阪郷遊房片職歌神縣表等は中の大阪郷遊房片職が歌神縣表等は中の大阪郷遊房片職が京都縣長等は午ばないさ云ふに意見一致で見たが、大樹左の如き形勢方法ではないさ云ふに意見一致であります。

鞍山の

頭乗車券を受削する 頭乗車券を受削する

新小學開校

東高等小學校はこの程後 安学常高等小學校及び観 中、東追加课館を以て新築中

ス

た人の波、

一般が、消光を 

無事に棄せさ

甘栗太郎

四四0二二章 權營常

金剛院時計 

痢 庭隊 常秘 Q ● 話 6080 刘 22660

ダックアンカ

堅牢實用的なハンドカメラ

-F6.3プロントS附



能鍛か作り多大の効果が収め九日 無事齢率したが一行中の高索一也 事の故障でハッさ心配して居ま をたが完全に修理を了へ同日午 をたが完全に修理を了へ同日午

ギャング團に早替りをした 殿臣の残黨潰滅す

満鐵のサー

人のために融々本月下旬より旅客 ま

關係はチト考へもの

浦三百九十二 をはからしめる

内地旅行團の感想錄

滿州國執政府秘濟國 を取りにごろうのには、 を取りにごろうのには、 を取りにごろうのに、 を取り、 をのり、 をのし。 をの。 をのし。 をのし。 をのし。 をの。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。 をのし。

しき生みの親

領歌の唱和

神明、彌生兩高女生ら

石本鑽太郎氏の葬儀

本社見學 がであるため右に腕する評価な報。 下定時を受けてゐることは非常な一、 が表に從い今後情極的に滿洲への が表院数を膝る場合にかくの如き が変形数を膝る場合にかくの如き が表際一行五名は九日學 を下であるため右に腕する評価な報。 工場其の他を見學」 が表際一行五名は九日學 を下であるため右に腕する評価な報。 工場其の他を見學」 であるため右に腕する評価な報。 工場其の他を見學」 

四人組拳銃强盜

他六十二名さ<u>寒</u>々たる

製い金品を競響 変走した 犯人は午後四時

観数において一

するさ俊敷において二百

死の重像を更へ

八日またも千金寨へ現れる

田没す

當局躍起の捜査へ

一月は冬季来さ地

を待望

業法發布

物

は

連鎖街

中

Ш

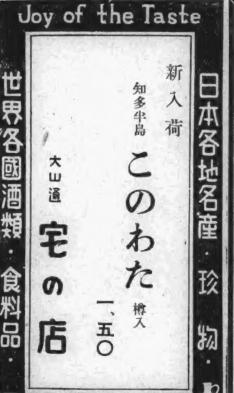
婦人服官

暖 過過 い冬のお召

腹 痛

○毛髮榮養料 植物性

世界各 食料品 9 一、五〇 店





弔慰法を決定

鐵道當局に責任なし

京都驛の不祥事件

ゆしこれが丙丁さればする候配ものな作成の浦人はこれなどに

リアニ店舗具文地各

此度に一緒に掛け

か、片方の腱でジャズの握子等と
変雑なざにはてんで熱づかないの

4人・権程的映場広西 こ町河三州連大 七九八七日

ゼンソク、百日ぜきに、著しき滅っ本 期は急性、慢性、気管支加客見

疲勞し、

急激に衰弱します

秋山の殿い眼が、

糖した敏素の

不臓がやなかったですか?

秋山の後から智子は北羊の様に夫然で命令的に云って立ち上つ

万水金が恰度、食職が性し

二人はそんな骨話を交してあた。 変のやり取りなしてあるまで、土 変のやり取りなしてあるまで、土

で、我に秋山遊の方に象を取られて、残に秋山遊の方に象を取られ

大阪に立つたま、極めて 工調で云つた。智子は5 で云つた。智子は5

東京を膨れるつて云ってた

あったやうれ

あの事務所の都合

かつたわよ、あの人以後然さ

めになったのですかりずーつき被

ってさ

飲める方ちやない

可

自殺するって云ってたのか

んはもう撃役はお止

から、どうしてらつしや

日

幸役

き遮つた。 さ麗子が智子を紹介しか 生方はにべるな

月

おびてあた。

行った。そして今度は並んで腰地

話って何?

何さなく反撥しあふ不氣味さな男達の簡単な独對面の挨拶はだ

の心部りを云つてみてくれないかりを記ふんだ。 心間りつて

たくれてモー度「ごうり」こ云ふ は たので、智子も水の切れた草花のたて立ち上つて、郷子も水の切れた草花の 秋山も立ち上つた。 願子には土 たっそこで彼女は秋山の方へ門目 探視文で今日は失職し様。で ちや又何れ。 畵 パウル氏 散 ぜ しむ月

土方の鍵は思ひならか多少養的に動いた。数子の目はひとりでに動いた。電子の目はひとりでにに動いた。電子の目はひとりでにはからに落ちた。電子は意気機々

は失聴します。

火二九

秋山を見てから土方を総かした。さ「ごう?」と云ふ様な目で一腕

お話は伺つて

(四)

部屋

(58)

美子

作

を審罪に提供し登載以來想像以上の好評を賜るの光榮を得たり別の操作にて全主成分を捎出し合理的治療測として粉末と注射集めて其最も有効成分に付各種の研究と試験を行なひたる結果アスモンは古來の名間が利達集中の祕集としておつた薬用植物

喘息と一般咳嗽鎮靜劑

特種の反應作用ある貸めに寒圧氣のあるかぜひきには最も良薬と

殊にアスモンの主成分には發進と保温との

果よりぜんそくは勿論すべてのせきをとめたんを去るの効果が低に大衆的家庭の常備薬として能夠の製剤發養を試み之れ又一般に

に今や皆様の米常な御歌用を表づて戻りますが飲く裏質特別に成るあの有害な船台に代つて既解船無害の優秀な經飯固形的粉です。近く其無熱無害の優秀な經飯固形的粉です。近く其

コールド・クリ 紅(権人と携帯用)

東京市内は一個にても早速配達野外代用三個以下よく送料不要最寄に無き時は本舗より直送する

粉粧ム 白 下水粉

ワ白粉と

ーワ白粉の固形製

大であるのみならず。

して数型されております。

される時候である、なぜならば気がしたべる、みな、たんせき、ぜんべる、みな、たんせき、ぜんたべる、みな、たんせき、ぜんだっている。 

百五

能 能 稅 入入

發賣元 製造元

五前

衞

商

店

順天堂醫化

地研

久究

エ する農薬パウル氏歌 は熊米か たんせき 喘息を腰防し治療し機解

人用の方へ申込不能進星 河合



既製オー バ・各種ズボン

**氣**海衛道



凄い程

好々と美しく附いて

而かも

明朗な初春のお化粧

お衿を汚さぬ

ウロ粉

小羅倉紗 **院医原桐** 一九二四話電

本



純

無公公

上類, 滋養。強壯 0 錠 **慈里堂菜房** 

質に永保致します いお化粧が

美しい儘で

長

若し内容が乾いた時は清水で溶けば直ぐに新しくなります。

白粉焦せず日焦を防ぎ、また寝具うつりが極めて鮮かです。

從來に無く自然な極美し 半量以下で充分です 淡くも 従來の

特

C、濃淡のお化粧が自由に出來て、共に水刷毛がよく效きます。 A、絶對に無鉛無害で、何處の温泉へ行つても平氣で用へます。 汗にも崩れず粉が浮かず、襟を汚さず、お化粧保ちは無難。 美粧效果は實に三倍、極少量で素晴しく魅力的な化粧上り。 自粉を付けて居ることを忘れる程にスマートな明期美です。

満洲代理店

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

〇ミツワ石蔵本舗